新京日日新聞
夕刊
五月二十五日

本紙定價（一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢）
廣告料金（普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

江北の鋭鋒を一轉し 江南に新行動開始

早くも敵陣狼狽を極む

【上海廿四日發國通】江北の大包圍潰滅戰において湯恩伯、李宗仁の混合軍廿數個師を撃碎して敵第五戰區を根本から潰滅したわが軍はその鋭鋒を江南に一轉し廿一日夜半を期して果然新行動に移り廿二日夜までに早くも敵第九戰區前進部隊を撃攘して新墻河北岸地區を完全に席卷、同河を距てゝ敵の同陣地に據る第九戰區主力を睥睨するの態度を完成した、變幻至妙を極めたわが作戰と兵の豪勇無双の勇戰の前に敵陣營はたゞたゞ狼狽を極めるのみである、江南第九戰區の敵はわが江北作戰を牽制すべく五月當初以來湖北湖南省境の藥姑山、周邊地區及び岳州、通城を連ねる以南の地區に相當多數の部隊を派して密かに戰備を進めつゝあつたが、我然廿一日夜半を期して各部隊一齊に進撃を開始し隨所に敵を撃退、敵の長沙防衛の最前線をなす新墻河以北の敵を悉く南岸に驅逐し、廿二日夕早くも西は洞庭湖より新墻河上流油港、瓮口（新墻東北方八キロ）に至る間の新墻河北岸一連の高地線を完全に確保し、南岸の敵陣地を睥睨するの態勢は完成した、また油口東方の新墻河と同河の支流たる沙港河の三角地帶を進撃した〇〇、〇〇部隊は廿三日夕までに草鞋嶺、甘田趙にわたる線に進出して沙港河を隔てゝ敵の長沙防衛右翼陣地に對峙する態勢にあり、さらに有力なる〇〇、〇〇部隊は忠坊南方の峽峰大雲山を中心とする山岳地帶に據る敵に對し東方および北方より猛攻を加へ敵約二千を潰滅せしめて廿三日相前後して大雲山小雲山の二山を占領した、敵の意表を衝いたわがこの進撃開始に敵は施すに策なく第九戰區前進部隊は雪崩をうつて新墻河および沙港河南岸に敗走するとゝもに事後のわが進撃に怯え防戰準備に笑止にも狂奔を續けてゐる

新墻河南岸に敗走

支那側、事實を認め放送

【漢口廿四日發國通】大出鱈目な戰捷デマ放送をことゝする流石の重慶放送局も廿一日夜半を期して火蓋を切つた江南におけるわが進攻作戰について廿三日夜わが軍の猛烈果敢なる進撃のまへに第九戰區前進部隊が一齊に新墻河南岸に敗走した事實を認めて左の如き戰況ニュースを放送した

岳陽東南地區の日本軍は最近兵力の增强をなすとゝもに猛進撃に轉じ日本軍各部隊の攻撃は激烈を極め支那軍はこれを邀撃奮闘したが廿二日夕戰略的に新墻河南岸に交代した、目下洞庭湖南の鹿角市より西塘に至る四十四キロの間は日支兩軍の血戰が行はれ廿二日の如きは一晝夜小止みもなく彼我の白兵戰が演ぜられた、又日本軍は軍艦廿二隻をもつて岳陽南方の洞庭湖上に進出せしめ、支那軍陣地を砲撃中である、更に空軍部隊も協力してゐる

蘇北方面 討伐狀況

【濟南廿四日發國通】蘇北方面における討伐狀況左の如し

一、連雲港警備隊は廿日未明李庄（新浦東北方四キロ）に百廿の敵を奇襲潰走せしめた、敵死體卅五、捕虜九わが軍損害なし

二、阜寧東坎鎭警備隊の一部は廿日八灘（東坎東北方廿五キロ）で約三百を更に東坎鎭南方十六キロの地點で七百の敵を撃破した、わが戰死兵一、負傷三

三、灌雲警備隊の一部は廿日拂曉揚庄（灌雲東北方十六キロ）の敵七十を潰走せしめた敵死體卅

四、堀井討伐部隊は廿日洪澤湖、東畔高良澗において敵の水上遊撃隊三百を攻撃湖上に潰走せしめた、鹵獲品水上機艇一、機銃一、その他多數、捕虜七

舊口鎭來襲の敵 三千を撃退

【漢口廿四日發國通】廿一日夜半敵第五十一、五十二兩師に屬する四川軍約三千が小潰にも漢水東岸舊口鎭の奪還を企てゝ來襲したが、わが〇〇

全く廢人の宋哲元

【北京廿四日發國通】北京憲兵隊では去る九日第廿九軍長宋哲元副官江登擧上尉（卅五歳）が妻の住所北京西城西養馬營に潜伏してゐるところを檢擧取調中であつたが、これにより蘆溝橋においてわが軍と戰端を開き國民の英雄として祭り上げられた宋哲元が皇軍のため慘敗を喫し遂に没落し今は廣東省の一隅に病軀を横たへてゐる悲劇の末路が判明した、江は民國廿二年炊事係として第廿九軍に傭はれたが其の後宋哲元公館の炊事主任となり次第に出世し今次事變開始とゝもに宋哲元の上尉副官となり主として糧秣關係を擔當してゐた、本年二月些細なことから宋哲元の怒りに觸れて罷免されたもので彼の語るところによると、日本軍の猛撃に宋哲元の第廿九軍は山西省に逼込み山中に潜伏してゐたところ昨年二月山西省境川集においてわが荒鷲部隊の爆撃に遇ひ宋哲元はその煽りで數間も吹飛ばされ重傷を負ひ療養中であつたが、昨年十月病勢惡化して一切の要職を退き昔日の英雄も僅かに十五名の腹臣および衛兵、侍醫家族五名と共に山西を脱出して廣西省陽朔の十官房子に敗殘の身を横たへて療養中で既に口も眼も曲つて言語不明、歩行不能、全く廢人になつて附添の侍醫からは再起不能を宣せられ憐れな末路を辿つてゐる

五台山征服〇〇部隊

英國の行動に危惧

佛艦隊旗艦出港

鼓浪嶼四國會談取止

【厦門廿五日發國通】廿四日の鼓浪嶼四國最指揮官會談は取止めとなりフランス極東艦隊長官デクー中將の坐乘するプリモーゲ號は廿四日突如上海に向け厦門を出港した、デクー中將は我陸戰隊の上陸に對し不當に干渉せんと策した英國側の行動に危惧の念を抱き英國領事ならびにノーブル大將の勸誘にも拘らず最高指揮官會議に出席せず單なる儀禮的交驩をなしたのみであるこのフランス側の行爲は厦門における英米艦隊長官に微妙なる影を及ぼしてゐる、なほわが艦隊司令官は廿四日ノーブル英艦隊長官とゝもに厦門に上陸視察をなした

支那遊撃隊に識字教育實施命令

【香港廿五日發國通】重慶來電によれば支那軍最高司令部では今回各地の遊撃隊に對し文盲支那兵の識字教育を實施せよとの命令を發した、これは從來各遊撃隊司令部で新聞等を發行して抗戰意識を煽り立てようとしても肝腎の支那兵達の大部分は字が讀めないため一向效目がないところから泥縄式に俄仕立の教科書で向ふ六ヶ月以内に尠くとも五百字の漢字を文盲兵に教へ込みせめて新聞位は讀めるやうにしようとの目論みである

露字紙不敬事件

上海共同租界當局陳謝

【上海廿五日發國通】在上海滿洲國通商代表部が去る十七日共同租界工部局に寄せた露字紙不敬問題に關する申入れに對し租界當局は廿四日取締りの不備に對し陳謝の意を表するとゝもに當局は同紙に對し嚴重警告を發したとの非公式回答を寄せた

物動計畫案 廿六日の閣議で決定實施

【東京國通】昭和十四年度の物資總動員計畫については過般來企畫院が中心となつて陸海、商工、大藏等關係各省との間に鋭意折衝中のところこの程漸く計數整理を終り成案を得たので企畫院では廿四日參議會を開催、右物動計畫案を可決さらに廿六日の閣議決定の後實施に着手することゝなつた、而して政府は右物動計畫の重要性に鑑み閣議決定とゝもに同計畫の概要並に目標を指示する重要發表を行ひその實施に伴つて逐次實行される總動員の發動 勞務調整の徹底、切符制度の採用等數項にわたる重要政策を掲げ右に對する國民の覺悟と衷心よりの協力を求める事となつた

新駐波ソ聯大使

【ワルソー廿四日發國通】新任駐ポーランド蘇聯大使ニコライ・チヤロノフ氏は廿三日夜モスクワよりワルソーに着任した、駐波ソ聯大使は一九三七年秋ダブチヤン氏が肅清工作の犠牲となつて失脚以來空席となつてゐたものである

波蘭の要求を ダンチッヒ全面的拒否

カルトフ事件更に惡化

【ワルソー二十四日發國通】カルトフにおけるドイツ人射殺事件を續つてポーランド、ダンチッヒ兩當局の見解全く相對立し、その成行きは注目されてゐるが、ポーランド政府は廿三日ダンチッヒ當局に對し再度覺書を送りダンチッヒ當局の反ポーランド行動の取締りにつき申入れを行つた

【ダンチッヒ廿四日發國通】ダンチッヒ參議院は廿四日ダンチッヒ駐在のポーランド代表チヨダツキー氏に正式通牒を手交、ポーランド政府の要求を全面的に拒否するとともに逆にダンチッヒにあるポーランド税關吏の解職を要求する旨通告した、かくてカルトフ事件を繞るポーランド、ダンチッヒ關係は益々惡化するに至つた

畑俊六大將 侍從武官長親補

【東京國通】天皇陛下には廿五日午前十一時宮中鳳凰の間に出御、平沼首相侍立の上侍從武官長ならびに軍事參議官親補式を行はせられ、畑大將に對し侍從武官長に親補、宇佐美侍從武官長に對して軍事參議官親補の勅語を賜ひ、首相よりそれぞれ職記を授けた

侍從武官長 陸軍大將 從三位勳一等功五級 畑俊六

補軍事參議官 陸軍中將 從三位勳一等功五級 宇佐美興屋

貿易統制法適用 追加品目を公布

第三國向輸出振興の見地より地域別輸出貿易の合理的配分を目標とする貿易統制法適用品目の追加問題については、既に去る二月十三日の國務院會議並に同月十六日の參議を通過し適用品目追加に關する改正勅令公布の運びにまで立ち到つてゐたところその後右追加品目の圓ブロック内輸出に對する滿洲國側の統制料徴收方針に關し日本政府當局では右は日本側の輸入價格を著しく昂騰せしめるものであるとの反對意見を提示して來たので、現在までその實施が遲延してゐたが、最近日本側も了解成立するに至つたので愈々廿五日勅令を以て公布、即日實施されることゝなつた、而して右追加品目の統制運用方針については大體過去の實績を基準として左の如く對日並に對支輸出割當を實施する方針である

	對日輸出	對支輸出
大豆	[illegible]0,000キロトン	100,000キロトン
落花生	13,000キロトン	—
荏胡麻子	未定	禁止
大豆油	600キロトン	13,000キロトン
落花生油	100キロトン乃至150キロトン	—
荏胡麻子油	未定	未定

	日本向軍需以外は禁止	
蓖麻子油	1,500キロトン	—
柞蠶絲	1,500キロトン	—
柞蠶屑絲		—
柞蠶繭	禁止	
ヘッシャン・クロース、麻絲、麻紐、麻綱索	禁止	

尚右追加品目の圓ブロック内輸出に對しては當分の間統制料を徴收しない方針であるが追て日本政府當局と折衝の上具體的決定を見ることゝなつてゐる

政府當局談

大豆その他九品目に對する輸出許可制度運用につき廿五日左の如く經濟部當局談が發表された

今般新たに（一）大豆（二）落花生（三）荏胡麻子（四）大豆油（五）落花生油（六）荏胡麻子油（七）蓖麻子油（八）柞蠶絲、柞蠶屑糸及び柞蠶繭（九）ヘッシャン・クロース（十）麻糸、麻線、麻縄及び麻綱索の十品目に對し輸出許可制度を適用することゝなり、本日之に關する勅令が公布實施された、右各品目の許可方針は之等物品の輸出を統制するに至つた理由の異るに從ひ相違するのであるが、其の大樣を示すと、（一）乃至（六）の油料子實及び其の製品は何れもわが國重要輸出品であつて、現下わが國國際收支の狀況に鑑み之等物品の第三國輸出增進の要請に答へる爲其の地域別輸出數量の合理的配分を行はんとするものであり從つて圓ブロック内輸出は需用に對する合理的調整を行ふ趣旨の下に其の所要量を定め其の範圍内に於て輸出業者の過去の實績、輸出先に於ける用途を考慮上の之を許可する方針である（七）の蓖麻子油に關する統制は對日供給を確保せんとするものであり、從つて日本向の特殊品以外は原則として之を許可しない方針である、（八）の柞蠶絲、柞蠶屑絲及柞蠶繭における日本及國内需要增に對應し、之を按配せんとするものであつて輸出に付ては國内所要に支障を來さゞる程度においてこれを許可する方針である（九）（十）の麻絲、ヘッシャン・クロース、麻縄及麻綱索は麻袋製造原料の確保とするものであり仕向先の如何を問はずこれが輸出を許可しない方針である、各品目の大體の許可方針は以上の通りであり、本日以後これ等物品を輸出せんとする場合は豫め政府の許可を得るを要するのであるが業者の利益を考慮し本月末日までに輸出申告の爲されるものに付ては本月末日まで鐵道にて受諾したるもの及鐵道驛に付ては稅關限り特別簡易扱を爲さしめることにした、右取扱の詳細に付ては最寄稅關に問合せあり度い、各業者が時局の要請と本統制の趣旨を了解して政府の方針に協力せられんことを切望

人事往來

着京

▲松田廣明氏（滿鐵社員）二十四日來京ヤマトホテル
▲村田熊三氏（會社員）同
▲黒板駿策氏（商業）同
▲藤尾健一氏（商業）滿蒙ホテル
▲名取經廣氏（會社員）同
▲鈴木安藏氏（同）同
▲伊丹忠士氏（同）同
▲平野武雄氏（同）同
▲阿部牧太郎氏（官吏）同
▲廣津洋氏（同）同
▲杉山平吉氏（滿洲鑛山會社）同
▲安西政一郎氏（銀行員）國都ホテル
▲三浦須乘氏（僧侶）同
▲南政太郎氏（東海自動車工業）同
▲原田耕作氏（朝鮮商工會）同
▲麻里禹三氏（三和商事）同
▲黒井千代吉氏（滿洲油化工業）同
▲興津時馬氏（熱河鑛山）同
▲今泉文市氏（商業）大都ホテル
▲高一郎氏（會社員）同
▲市川喜作氏（同）同
▲黒崎貞雄氏（同）同
▲佐古龍祐氏（官吏）同
▲辻村敏之輔氏（會社員）同
▲大川忠吾氏（商業）同
▲名和成商氏（織物業）同
▲黒松譽志氏（會社員）都ホテル
▲八木英次郎氏（商業）同
▲吉野先太郎氏（同）同
▲宮崎吉利氏（木材會社重役）三國ホテル
▲河本茂次郎氏（會社員）同
▲後藤憲一氏（官吏）同
▲八十川政樹氏（會社員）同
▲升由正氏（同）同
▲吉村五郎氏（三好化學會社長）同
▲藤井晋氏（商業）同
▲尾崎千代二氏（燃料商）同
▲高尾展雄氏（請負業）帝都ホテル
▲中川鋼八氏（有馬組）同
▲池上柳興衛氏（鑛業）同
▲下村和三郎氏（同）同
▲奥山汎愛氏（貿易商）同

出發

▲西谷淳一郎氏（雜誌社長）同
▲安達鐵道總局長 廿五日午後三時着公主嶺より
▲古州奉天鐵道局長 同午後五時廿分着奉天より
▲武部滿鐵理事 二十五日午前八時着大連より
▲ルーマニア公使ストイセスコ氏 午前八時十分發釜山經由東京へ
▲安藤海軍中將 同發羅津へ
▲佐々木副總裁 午後一時四十分發大連へ
▲大鹽滿鐵理事 右同
▲前田大藏省主計局決算課長 午前六時五十三分發吉林へ
▲丸尾之郎氏 廿四日奉天へ
▲近藤兵太氏 同
▲左高秀平氏 大阪へ

團體往來（廿五日）

▲吉林省訪日視察團廿五名 午前六時十八分新京着、午後一時五十五分新京發吉林へ
▲白城子小學校生徒八十名 午前八時三十五分新京發四平街へ
▲義縣々公署教育視察團二十九名 午前八時三十分新京發奉天へ
▲神戸戰跡見學團廿五名 午後零時三十分哈爾濱より
▲札蘭屯師道學校訪日團二十七名午後二時三十分新京發奉天へ
▲東京女子師範學校生一、三班七十三名 午後四時廿分新京着奉天より
▲日本證券團九名 午後五時廿分新京着奉天より
▲協和會双陽縣本部訪日團三十名 午後六時五十日新京發釜山へ
▲福岡縣門司中學校生百名午後十時四十五分新京着哈爾濱より

その日く

□ 鼓浪嶼あたりでの英米佛の不可解な態度、不快であるとしては濟まされぬ

□ 直接であれ間接であれ、抗日支那を助けるものは排撃されねばならぬ

□ 抑も租界といふものについての觀念が今や是正されねばならぬ時ではないか

□ 新しい事態に舊い權益關係の觀念の如き、絶對に修正さるゝを要する

□ 食料品に標準價格がきまる、さてそれに違反するものはどうなるのか

價格統制に伴つて配給機構再編成
政府當局で具體的對策研究
中間卸賣が多過ぎる

物資動員計畫の的確なる實施と價格統制の積極化に伴ひ國內配給機構の整備確立問題は益々重要性を加へて來たので經濟部當局においても目下これが具體的對策につき鋭意研究を進めつゝあるが、當局の狙ひどころは全然新しい配給機構の再編成と云ふ點にあるらしくその成行は頗る注目されてゐる、即ち當局の企圖するところは物資總動員計畫に基き軍需、官需、特需、民需等の的確なる配給完遂を期する爲には既存の大卸賣商、中間卸賣商、問屋、小賣商と云つた具合に余りに複雜多岐なる配給機構を以てしては到底所期の目的を達し得ざる現狀に立至つたので重要原材料については左の如き二元的配給ルートを確立する意向を有してゐる、即ち

一、生產者より直接消費者(特殊會社、營繕需品局、一般民間業者の何れを問はず)へ配給を行ひ、消費者はこれを加工業者に委託製造せしめた上製品として受取る

二、比較的重要ならざる原材料若くは特殊事情を有する原材料については生產者より中樞的配給機關(大體株式會社形態をとる)へ配給を行ひ、この配給機關より加工業者に加工製造せしめた上その製品を消費者に配給す

而して右の配給機構においては生產者並に加工業者が日本又は滿洲の何れに存在するかに關係なく專ら日滿兩國に亘る原材料配給の圓滑且的確なる實行を期せんとするもので右意圖が急速に實現するか否かは別問題とするもその新動向には頗る注目すべきものがある

反響如何にと注目
小賣標準價格制實施

今回の食料品小賣標準制の實施は今後に於ける消費資材全般に亘る價格形成の第一段階をなすものと見られ、その反響は頗る注目されてゐる、即ち今回の小賣標準價格の決定については大體既存小賣業者に急激なる影響を與へない見地より寧ろ小賣業者擁護のあとが見られるが、卸配給價格が公定されないため經營方法の惡い小賣業者は相當打擊を蒙るものと見られ、更に經營の劣弱である日系商人と割安である滿系商人との間にも相當の摩擦を惹起するのではないかと見られてゐる、而して小賣標準價格制の實施と同時に卸標準價格を同時に實施しない事について經濟部當局では國內配給機構に於ては中間卸賣商が大中小等多數存在してゐるので事實上如何なる卸賣商を基準として卸賣公定價格を設定すべきかについて頗る困難であるとなしてゐる然し乍ら今回の小賣標準實施に依り中間卸商のうち弱體なるものは相當の打擊を蒙り、あるものは漸次小賣商に轉落するのではないかと見られ、配給機構の單純化が期待されてゐる、之に伴ひ生活必需品配給會社は今後その卸配給については更に攻勢的態度に出でるものと見られ、雜貨類については對日輸入が大部分を占めてゐる滿洲に於ては日本製造會社より生活必需品配給會社へ、生活必需品會社より小賣業者へ─と云ふ全く新しい配給ルートが漸次確立されるに至るであらう、然し乍ら現在の小賣公定價格制は直接に小賣物品の引下げを目標と

新京に於ける住宅難問題(六)
黑頭巾

(へ)各團體の使用人宿舍の自給

一般的な住宅公營についての利害得失は歐米諸國に於ける事例は勿論、吾日本內地に於ける市營住宅經營等の結果から見て幾多の疑義があるとは云へ、凡ての場合に國家、公共團體の住宅經營を否認するわけには行かぬ、寧ろ或特殊の場合には國家、公共團體銀行會社商店等多數の使用人を擁してゐるものは進んでその官公吏及使用人に對する住宅を建築すべきで、特に一般市民が住宅難に喘いでゐる現今のやうな時節には當然の責務である。例へば國家が地方都市に官衙を新設するやうな場合當該都市に於ける住宅供給について何等の考慮を拂はず、急激な人口の增加によつて家賃を騰貴さすやうなことは徒らに一般市民の負擔を過重さすことになるので、斯る際には國家は先づ速かに當該都市の住宅供給の策を講ずる責務があると云はねばならぬこれと同樣に一般企業家、銀行會社等もその使用人のためには努めて住宅を建築して、使用人の生活の安定を計り、能率の增進を期することは事業經營上の一要件であるばかりでなく、最も容易迅速に完全な住宅を增加し、住宅の供給を潤澤にさせることになるわけで、歐米諸國に於いてもこの種施設によつて住宅供給の增加を助長させ、住宅改善の先驅をさせて、住宅難緩和の一策とした實例は尠くない英國に於ける住宅問題の權威者が『會社の放資中直接に金錢上の利益なき社員住宅の建築費ほど多額の利益を擧げるものはない』と云はれたといふが、確かに最も進歩した企業家としての心得を道破したもので、時節柄とはいへ最近市內の旅館やアパートを使用人宿舍用に買收し、その居住者に立退きを迫つて、他人の迷惑、困憊、負擔に對して一顧も與へなかつた事例に照らして霄壤の差があらう。

少し余談に亘つたが、筆者は各團體に於いても極力使用人のために宿舍の自給策を樹てられ、進んで住宅難緩和に協力して頂きたいと熱望すると同時に、出來得るならば竿頭一歩を進めて、數個團體が合同して一定資金の出資のもとに住宅經營組合といふやうなものを設立して、建設住宅を月賦の方法によつて所屬使用人に賣却し、團體個々の宿舍乃至社宅の經營管理の煩鎖と費用とを省き、他方これによりて使用人の地位の向上、生活の倫樂安固を期し、その幸福を增進さすると同時に住宅政策の有力な一助とする提案をしたい。又英國に於けるco-partneishipltdのやうなものも此際他山の石として研究してみる價値があらうと思ふ。

これは又なんと ビールの値上 こゝに存在せり

新京飲食店組合では先般來よりひそかに役員會を開き現在六十五錢で賣つてゐるビール一本を五錢値上げして組合加入店全部が七十錢に賣ることを決議、各方面の諒解を求めてゐる事實があり標準價格發表の折柄注目されてゐる

無理なき販賣價格
營業難の懸念なし
食料品小賣標準決定に 經濟部當局談

近來生活必需品中急激にその價格の騰貴を見つゝあるものあるに鑑み、これが騰貴を抑制すると共に一般物價高を利用し不當の價格吊上げに依り暴利を貪らんとする奸商の跋扈を抑壓するのは目下の緊要事である、よつて政府に於ては先般來全滿主要都市に付數回に亘り生活必需品小賣價格を綿密に調査しその結果を參酌して五月廿五日を期し差當り新京、奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾、安東、錦州、牡丹江、佳木斯、圖們、營口、四平街の十二の主要都市につき食料品に對し適正妥當と認められる小賣價格をそれぞれ特別市公署又は省公署において決定の上商工公會を通じ所屬會員たる各種商業者に通達し廿六日より之を勵行せしむることゝなつた、なほ標準價格を公示すべき商品は漸次追加する豫定である、公示すべき標準小賣價格は調査價格を基礎としその仕入價格及び諸掛等をも參考とし通常販賣可能なりと認めらるゝ所謂「無理なき販賣價格」であるから著しく不合理な經營をなす營業者に非ざる限りこれが勵行に困難又は支障を來す處はなきものと考へてゐる次第で仕入價格に一般的變動あれば標準價格に對し變更を加ふることも考へるが、なほ日本より輸入する商品については日本政府に對し輸出價格の騰貴を抑制する樣要望する考へであるなほ該標準價格の取締については差當り業者の自肅自戒と消費者の側よりする間接的抑制の方法に訴へてこれが勵行を期待する次第であるが必要あれば商工公會の統制規定の發動又は暴利取締令に依る處罰等を行ひこれが維持を圖る方針である、なほ白米、砂糖等については別個に統制を行はんとして居るのでこの際公示を差控へることゝした

收納係横領

本籍大分縣生れ、新京永春路博愛醫院二階居住高倉久夫(二六)は本年三月頃より中央通某社會計課に勤務し收金記帳係を奇貨とし收金せるものを未收金の如く記入し約二百餘圓を横領し市內カフエー銀波、一二三等で費消したこと發覺、社よりの訴へにより中央通署に身柄を留置し目下取調べを進めてゐるが高倉は以前も各方面で此の種の罪を犯した形跡あり餘罪多數ある見込で追及中である

これは家賃横領

市內八島通榮ビル元管理人、本籍和歌山縣生れ日根藤三郎(三二)は昨年七月頃から本年五月中旬までに家賃約一千圓横領し競馬或は城內五馬路各料理店で費消したことこの程發覺、廿四日中央通署財前刑事に取押へられた、同人は昨年七月來京したが適當な職もなく困つてゐるのを榮ビル主人が見兼ねて同ビル管理人として使用してゐたもので恩を仇でかへす行爲は憎みても余りありと取調べにあたる警察官も憤慨してゐる、なほダイヤ街日根商會主は同鄉なるところより日根の國元にその旨通知したところ國元からは『十年も音信不通の不孝者に用はないから警察の方で勝手に處分して貰ひたい』といふ通知があつた程の不良青年である

日本證券團來京

經濟部、中銀、滿業、滿鐵の招請による日本證券團滿洲視察の一行九名は二十五日午後五時二十分着列車で來京、ヤマトホテルに投宿、同六時半同所に於ける招請者合同の招宴に臨み、二十六日は新京神社、忠靈塔參拜、國務院、關東軍、宮內府を歷訪、正午日滿軍人會館に於ける軍司令部の招宴に臨み、午後は日滿傷痍軍人を慰問、產業部、經濟部、滿業、滿鐵を訪問、三時半より中銀に於ける座談會に出席、六時半總理官邸の招宴滿炭主催の晚の招宴あり、二十七日午前十分發きに赴き北山、水電ダム、鵜飼を見物七時五十二分着列車で歸來、八時中銀總裁邸の晚餐會に出席、二十八日午前中、寬城子外務局、宮廷造營敷地、南嶺を見學、正午滿拓、興銀、電業、電々、滿鮮拓の招宴、午後自由行動、五時二十分發ハルビンに向ふ、因に一行の氏名は

團長興銀理事渡邊隆藏△日興證券取締役大谷正博△山一證券常務塚原正△野村證券常務飯田清三△藤本證券取締役渡邊安太郎△小池證券常務田中隆吉△共同證券專務岡田安之助△川島屋證券常務吉野岳三△一行秘書興銀大阪支店員門脇良教

忠靈塔大祭催物時刻

聖戰下に迎へる新京忠靈塔の春季例大祭は卅日嚴肅に擧行されるが時局柄催物等も華美に流れず武道、音樂、映畫等質實なるものを催し英靈を慰める筈である、各催物の時間は劍道、柔劍術、角力は午後一時より三時まで、弓道午後二時より六時まで、音樂(第一回)午後一時より二時、同(第二回)午後四時より五時まで、映畫は午後八時卅分から十時まで

其他奉納生花は終日一般に參觀開放し煙火も早朝から間斷なく打揚げる事になつてゐる

滿洲國佛教總會
あす結成式を擧行

滿人待望の舊歷四月八日釋尊御降誕の浴佛節は愈よ明日に迫つた、この日を期して滿洲佛教總會結成式が行はれるが左の如く卅日まで向ふ五日間諸行事が華々しく繰り展げられる、殊に長春大街般若寺前廣場には芝居、映畫等の餘興が催され善男善女の殺到に空前の人出を見ることゝ早くも前景氣をあふつてゐる

◇第一日(二十六日)午前十時發會式(於協和會館)午後一時灌佛會開白法會(花まつり)(於般若寺)午後九時結成記念電影大會(於般若寺前廣場)

◇第二日(二十七日)午前十時國運隆昌聖壽無疆祈願法會(於般若寺)午前日系、午後滿系僧侶說教(於般若寺)午後七時記念講演會第一日(於東本願寺別院)午後九時電影大會(於般若寺前廣場)

◇第三日(二十八日)午前十時中日法會(於般若寺)午後一時建國忠靈慰靈法會(於忠靈塔廣庭)終了後市中行進、午後七時記念講演會第二日(於東本願寺別院)

◇第四日(二十九日)午前十時三界萬靈怨親平等供養法會(於般若寺)午前日系 午後滿系僧侶說教(於般若寺)午後七時記念講演會第三日(於東本願寺別院)

◇第五日(三十日)午前十時滿願法會(於般若寺)

各地からの出品作品 一千八百餘點
期待される日滿蒙兒童展

蒙古會館では日滿蒙兒童の文化交驩をはかるため七月上旬新京に蒙古兒童作品展覽會を開催することになり滿洲帝國教育會後援のもとに着々準備を進めてゐるが出陳作品は國內にある蒙古關係學校四十七校、內蒙二校、日本七校、東京市、大阪市各一校兒童の作品約一千五百點、それに外山卯三郎氏より本社を通じ蒙古會館に寄贈する全日本小學校兒童作品約三百點を加へ、實に一千八百點に及び滿洲側關以來の兒童作品大展覽會として早くも各方面より注目されてゐる

駐日ルーマニア公使離京

滿洲國視察中の駐日ルーマニア公使ジヨルジユ・ジエー・ストイセスコ氏は各方面との懇談を濟し廿五日午前八時十分新京驛發ひかりで釜山經由東上した

富田興銀總裁

富田興銀總裁は廿六日京城に開催される朝鮮金融團大會に出席のため廿五日午前八時新京飛行場發日滿連絡機で京城に向つた

街の日記

鄉軍補充兵教育 鄉軍新京聯合分會の十四年度第二次未入營補充兵の教育訓練は二十五日より二十七日まで三日間西廣場小學校で行ふが、二十五日第一日午後四時三十分新京神社に集合祈願祭を行ひ次いで西廣場校に至り聯合分會長の訓示、班の編成及び主任教官より注意等あつて後訓練を開始する

敷島開校記念日 敷島高等女學校では廿六日開校記念日を迎へ同日午前九時から記念式を擧行、次いで擧式後運動會並に球技模範試合等の諸行事を行ふ

食料品組合座談 食料品組合では廿五日午後七時半から記念公會堂で座談會を開催する

晒粉配給 市防疫股では一般市民朝夕の食膳に消毒濟の野菜を提供する目的のもとに例年の如く市內各區長、會長の所へ消毒藥クロールカルキ(一〇〇瓦入)を配布し、六月一日から九月十五日迄金五錢也で分配することに決定した

商工公會試驗合格式 新京商工公會施行第二回商業學力檢定試驗合格者に對し二十七日午前十一時兒玉公園前國通三階商工公會商工相談所で合格證書授與式を擧行する

あす(廿六日)

▲防衞講習會第五日 午前八時半より於國防會館
▲協和會首都本部打合會 午後七時より於記念公會堂
▲幼兒生活展覽會 午前九時より於寶山百貨店
▲吉田奈良丸浪曲 午後六時より於記念公會堂
▲博物館の夕 午後七時より西廣場俱樂部
▲滿洲國佛教總會結成 於協和會館午前十時

正しい國語を
日本語協會、國語協會を一丸
滿洲國語協會設立

正しい日本語の普及を目指して曩に日本語協會が設立され一方滿洲日用語の調査整理を目的とする國語協會の設立問題も民生部、弘報處はじめ關係團體の間で着々話が進められてゐたが、この程滿日文化協會に民生部、弘報處、協和會、放送局、建國大學、文化協會等の代表者參集の上協議した結果、日滿兩協會を打つて一丸とした滿洲國語協會を新設、事務所を滿日文化協會內において日本語、滿洲國語の兩部に分け差し當り日本語部では

一、大陸に使用する正しい日本語の調査
二、慣習語の調査、整理

を主として行ひ、滿洲國語部では

一、滿洲日用語の調査、整理
二、音標文字の調査
三、文章體と口語體の調査

に當るほか機關誌の發行、發音研究會の開催等を行ひ、滿洲に現行の日滿兩語の健全な發展に資することになつた

高登關も引退

【東京國通】十五日制初の大相撲夏場所も二十五日をもつて盛況裡に千秋樂となるが、鐵傘下の人氣者出羽ケ嶽の引退に續いて雷電の再來とまで謳はれ將來を囑目されてゐた高登關(卅二才)はトントン拍手に關脇まで出世しながら膝關節の故障から空しく埋もれてしまひ、今場所限り土俵を去ることになり二十五日引退屆けを提出したが、今後は年寄大山を襲名角界に盡すことゝなつた

坂田修一氏東上

友邦獨逸及び伊太利のナチス、ファシスト運動研究の目的を以つて外遊の協和會中央本部參與坂田修一氏は二十五日午前八時十分發ひかりで皆川總務部長及び恒吉輔導部長其他多數の見送裡に東京へと出發した

流行歌手來京挨拶 二十五日から長春座のアトラクシヨンに出る歌謠曲の鹽まさる、新橋みどりは二十五日挨拶に來社した

渡邊暢氏

【東京國通】勅選貴族院議員渡邊暢氏は去る三月腦溢血で卒倒以來牛込の自宅で靜養中であつたが廿四日朝逝去した、享年八十二

今晚の主なる放送

▲七・二〇國民歌謠「輝く海軍記念日」(東京)▲七・三〇講演(京都)中村直勝▲八・〇〇獨唱と合唱(哈爾濱)哈鐵大ロシア合唱團▲八・三〇ラヂオ時局讀本(東京)▲八・四〇朗讀「戰線」(大連)▲九・〇五常磐津「戻橋」金子時(奉天)市松外

映畫館の運動會

映畫常設館聯盟の春季運動會は廿四日正午から大同公園において各館々主以下全從業員及び家族を動員して賑やかに擧行されたが、對抗競技の結果豐劇が總得點五三點をあげて優勝した

ラクションがなかつたら此番組は他館との立打ちは難しいものでありませう

吉田奈良丸師 愈よ明夕開演

割引券御利用下さい

浪曲ファンの間に待望久しかつた吉田奈良丸師はいよく明二十六日夜と二十七日夜の二回公會堂で開演する、一行は吉田奈良駒、八洲東郷、吉田月丸、天龍軒大洲、吉田茶良丸、滿洲日出丸等の新進古豪獨特の藝風はファンを滿足せしむるものがあらう、さらに奈良丸師は毎夜長講二席・一席は新作、一席は十八番ものをよむ、節調の雄渾、藝風の豪美、久々でファンは溜飲を下げるの思ひを滿喫出來やう、本紙愛讀者に對しては恒例によつて優待割引を行ふことは既報の通り本紙刷込み又は折込みの優待券持參者は普通料金一圓五十錢のところを一圓に大割引されるから精々御利用を希ふ

各館評判記

帝都キネマ、新京キネマ、銀座キネマ、長春座四館けふから一齊寫眞替り、帝キネ、長春座に洋畫が揭り長春座は鹽まさるに新橋みどりの唄ふ舞台を添へて何處も賑やかに競映の放列を布いた

◇…帝キネの獨ウファ「思ひ出の曲」は「未完成交響樂」のマルタ・エンゲルトの唄ふ明朗な戀のロマンス、監督は「第九交響樂」のデトレフ・ジルークといふから先づ獨逸物としては期待の出來る顏觸れと言へませう、添物は東寶齋藤寅次郎監督の「思ひつき夫人」で竹久千惠子、霧立のぼる岸井明に花菱アチヤコ、ビクターの市丸がつき合ひ原作は朝日連載の平井房人の漫畫、齋藤寅次郎もこの邊でも一つ冴えて貰ひたいものであります

◇…新キネは寛壽郎と轟夕起子の「江戶の惡太郎」が呼び物で轟の男裝が見物といふからには、考へてみるとちとさびしい氣がしないでもありません、例によつてマキノ正博監督のスピード物でありま す、添物は井染、村田、橘の「純情の眸」でこれは春原政久監督のさゝやかな兄妹愛物語り

◇…銀キネは大友柳太郎鈴木澄子の「女自雷也」と淡島みどり、高野由美、平井岐代子、井上清の「燦めく星座」で、二本とも女が活躍する低俗企畫の所產、忍術にもお淚頂戴にもよくネタは盡きないもので、これには私等の方が顏負けです

◇…最後に長春座は大船「妹の晴着」と獨ウファ「ボッカチオ」の二本、大船の方は水戶光子、三原純、德大寺伸それに羽田登貴子の新顏が加はつて成程フレッシュスタア共演ではありますが呼びものにはなりません、「ボッカチオ」はウイリー・フイリッチ主演の音樂喜劇ではありますが、これとてどうのかうのといふ程のものではなく、アト

園田鍼灸院　豐劇前　②四四八〇

仙人掌

扇芳會館の異色ある姉妹、吉澤芳子孃と木村君子孃（木村はホール・ネームで本名は吉澤ですから姉妹です）木村孃と言へば奉天明星で相當鳴らしたものだが、さて姉サンの方は如何▼「兄たり難く弟たり難し」といふ言葉は誰が作つたのか知らんが存在しとるか「姉たり難く妹たり難し」といふ言葉の無いことを彼女達姉妹の爲に悲しむものである▼といふ程、この兩人何れも負けず劣らぬ豪の者、ウイスキーなぞ兩人でさしつさゝれつ飲み始めたら夜を明かしてしまふといふ話▼飲んでタンカをきらしたらそんじよそこらのアンちやんよりも威勢がよいさうだ、やれ〳〵、こんな事書いてタンカを切られたら弱るからこれで止めて置かう▼しばらく姿を消してゐた水町滿里子クン、旅行に出てるたのだが、行く時は希望（何の希望か？）に滿ちて元氣よく出發したものだが▼歸る列車中は「あゝ、また旅費の借金が增えた」と後悔に滿ちて悄然と新京驛に降りた、後悔先に立たずッテね

ドイツ劇作家トルラー氏自殺

【ニューヨーク二十三日發國通】左翼文藝界の重鎭として有名なドイツの劇作家エルンスト・トルラー氏は永らく鬪病生活を續けてゐたが、絕望の果て廿二日午後ニューヨークの一隅で自殺を遂げた、享年四十六、トルラー氏の代表作として「どつこい俺は生きてゐる」「機械人形」「ハインケマン」「牢獄よりの書翰」等がある

雜音

映畫館の運動會はあれで仲々對抗意識が强く雨上りの泥土の中で大變な競り合ひであつた、日頃の商賣意識は活動を休んでも仲々慰安どころの騷ぎでないらしい▼お蔭で見てゐる方は面白かつたが、活動屋さんはどこまでも見せる方に生れついてゐるらしい、館主連大いに意を强うした事であらう▼その一例、帝キネと豐劇は最後まで接戰、その大詰の幕前に聲あり『帝キネ日頃と同樣斷然優勢ッ』とえらいところで皮肉が飛んだ、代田專務とう躍いたか得たりと日頃の如く胸を反らしたが後で『コンチクショウッ』と思つたことであらう▼聲の主は新キネの鹿野支配人、さてはアンタちと醉つぱらつてましたかネ？

浪曲吉田奈良丸
日時　二十六日より二日間
場所　公會堂

讀者優待割引券
本券持參者は入場料一圓五十錢の處一圓に割引（但一人一枚限）
後援　新京日日新聞社

浪曲吉田奈良丸
日時　二十六日より二日間
場所　公會堂

讀者優待割引券
本券持參者は入場料一圓五十錢の處一圓に割引（但一人一枚限）
後援　新京日日新聞社

晝夜用心記（一六三）

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

梅の宿（三）

市助は、雪江とわかれて、今戸の寺を出た。

たそがれ時のことであつたが、駒形の湯屋の前を通りかかると、艶めかしい女が出て來た。

『あゝお吉だ――』

と思ふと、市助は、わけもなく胸がどきどきとして、聲を掛けようと思つても、咽喉に聲が絡んで思ふやうに聲が出なかつた。

それにお吉は見違へるやうに美しく、どこかのりつぱな御寮人さまのやうで、氣の弱い市助は、うつかり聲を掛けられないやうな氣臆れがしてくるのであつた。

やうやく横丁を曲ると

『お吉さん……お吉さんぢやないか……』

市助は、やつとのことで、かう聲を掛けた。

『あら……』

お吉は、ふり返つて、市助を見ると、あきれたやうな顔で

『ま、市さんぢやないか。……何んだね、お前さん……お前さんは、妾をつけてゐるんだね……』

お吉は、ひさしぶりに會つた市助に、多少ともに、氣極りでも惡がるかと思つたら、さうではなかつた。

なにか、市助を脅すやうな眼つきで、じろじろと市助の様子を見るのであつた。

『いや、私は、何もお前をつけてゐるのではない。……ちよつと今、お前が。湯屋から出て來たところを通りかゝつたのだよ。……もつと委しく譯を話さぬと、お前には分らぬかも知れぬが、私はもう夜廻りは止めて、この商賣をはじめました。……人間といふものは、どうも夜働いてゐたのでは……』

『あのね、市さん……お前さんは、氣の毒だけれど、これだけの縁と思つておくれよ。……ね、妾のことは、さつぱと、諦めておくれよ……』

お吉は、背中に大きな竹籠を背負つて、おづおづとした様子を見せてゐる市助に、因果をふくめるやうにから言ふと、市助は何んとも言へないやうな悲しさうな顔つきになつたが、べつに苦情は言ひ立てる風もなかつた。

『私はお前が好きで、お前と一緒に暮すことが出るなら、どんな苦勞をしても構はないと思つて、江戸に出て來たのだが、それもこれも仕方がないことで……』

『ね、市さん……皆が、妙な顔をして見て通るぢやないか……早く歸つておくれよ』

『あゝ、歸りませう……それでは、お吉さん、お前もね、身體は大切にして……あゝさうさう大變なことを忘れてゐた……』

市助は、お吉が、もう歩き出してゐる後から

『あの、お吉さん……お前に話すのを忘れてゐたが、……舟次郎さんといふ人を、よく氣をつけておくれよ』

『舟次郎?』

『それ、むかし私達を助けてくれたんだが……あの人が、ひつようすると、お前を殺すかも知れないから、私は、それが心配で仕方がないのだ』

お吉は、ぎよつとしたやうに、市助を見た。

『市さん……お前さんは、何か、あの男に妙なことを頼んだんだね……』

『飛んでもない。……それどころぢやない。私は、舟次郎さんに、お吉のことは、どうか、その儘にして置いて下さいと、一生懸命に頼んでゐるんだが――』

市助は、途方に暮れたやうな顔であつた。

商況（二十五日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　一志五片〇〇
紐育金塊　三五弗〇〇〇
倫敦銀塊　二〇片一六分一
同先物　一九片八分七
紐育銀塊　四二仙四分二
孟買銀塊　五二留比八分七

▲市俄古小麥

五月限　七七仙八分七
七月限　七七仙四分三
九月限　七八仙八分五

▲紐育棉花

現物　九仙八五
七月限　八仙[illegible]
十月限　八仙〇五

▲印棉

十一月限　七仙八八
一月限　七仙七八
三月限　七仙七六
五月限　七仙七四

ブローチ　一七〇留比八分七
オームラ　一三二留比四分三
ベンゴール　一〇三留比二分一

カルカツタ麻袋

[illegible]

▲紐育株式

鐵鋼　[illegible]
銅　[illegible]
スチール株　四七弗四分三
アナコンダ株　二四弗四分三

▲外國爲替

米英爲替　四弗六八仙二分一
米日爲替　二七弗三一仙
米支爲替　一三弗一五仙
米佛爲替　二仙六五〇〇

英米爲替　四弗六八仙二一
英日爲替　一志二片〇〇
英支爲替　八片二六分五
英佛爲替　一七六法七一
印日爲替　七八留比四分三

▲滿洲中銀爲替

對紐育向　二七弗四分一
對倫敦向　一志二片二分九

阪神爲替

對米賣　二七弗一六分五
對米買　二七弗三一分一
對英賣　一志二片〇〇
對英買　一志二片〇〇一〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

東新、大東新、鐘紡新、同新、帝新、洋新、日新、日新、郵船、同新、日石、日立、滿洲工業、電新、東電、日鐵、滿新、糖新、日曹

[illegible]

▲大阪株式（短期）

大新、新東、鐘紡、同新、滿日、日新、帝新、商船

[illegible]

▲大連株式（短期）

五品、大新、新東、滿業、鐘紡、新鐘、滿木、土新、豆

[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布

五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十一月限

[illegible]

▲東京人絹

當限　―

▲大阪帛花

五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、十二月限

[illegible]

各地特産市況

▲大阪期米

當限、中限、先限

[illegible]

▲大阪人絹

當限、五月限、六月限、七月限

[illegible]

▲横濱生糸

五月限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、現物

[illegible]

▲新京

豆（寄・引・出來高）、粱、高

[illegible]

▲大連

豆、粕、袋、油

[illegible]

金曜　舊四月八日
癸亥　大安　四月廿六日
破　九宿
東京・本郷・神誠館

一白の人　不満を抑へ適らず今日一日の安きを謀れ　艮と東が吉
二黒の人　幸の滿てる日に内外共に可ならざるなし　巽と庚が吉
三碧の人　理想を練り大いに進出する氣運を養ふべし　乾と丙と丁が吉
四緑の人　不想應の事さへされば大いに發展すべし　乾と艮と丙が吉
五黄の人　位置は低くとも向上の引立てのある日なり　未と西と巽が吉
六白の人　人事に口を出さず家業を大切に勵けむべし　丙と西と巽が吉
七赤の人　勞多くして功少しとも決して倦むべからず　巽と庚と壬が吉
八白の人　忠實に本分を守れば知らず識らず發展あり　丙と丁と東が吉
九紫の人　誘ひに乗らず家業專一と勵めば吉日たり　巽と丙と甲が吉

長春座　電③五七六六

料金一圓均一

二十五日より六日間				
ニユース		3,01	6,54	
ボツカチオ	11,4	3,33	7,26	
纏まさる・新橋どみり	12,52	4,45	8,38	
妹の晴着	1,35	5,28	9,21 10,42	

豫告　心の太陽　月形半平太　東京ハリキリ集團

帝都キネマ　電③二四〇五

ニユース		1,00	4,00	7,05
思ひつき夫人		1,25	4,25	7,40
思ひ出の曲	11,40	2,40	5,4	9,00 10,15

廿五日より七日間　階下八十五錢

銀座キネマ　電③二八四六五

ニユース		1,08	4,12	7,16
燦めく星座		1,30	4,34	7,38
女自雷也	12,00	3,04	6,08	9,12 10,15

廿五日より三十日迄　料金階下八十錢

朝日座

料金四十錢

廿三日より廿五日迄				
ニユース		1,00	4,08	7,1[illegible]
罪なき罪		1,28	4,33	7,48
大陸行進曲		2,35	5,40	8,55
六双人情討仇	12,00	3,08	6,12	9,28 10,25

新京キネマ

階上七十錢　階下[illegible]

廿五日より三十日迄			
ニユース		2,54	6,4
速達郵便		3,31	7,19
純情の眸	12,00	3,48	7,36
江戸の惡太郎	1,05	4,53	8,41 11,20

日曜每日映畫（一）十一時より[illegible]

豊樂劇場

達女乙の港軍		2,35	6,30
ニユース	12,00	3,50	7,45
丹下左膳大會	1,00	4,50	8,5 10,20

廿四日より三日間　四十錢

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

本年度物動計畫の最後的具體案決定
資材配分に重點主義

滿洲國本年度の物動計畫については過般星野總務長官、片倉中佐等の東上により日本側との打合せも完了したので爾來同案に基き物々委員會幹事會において具體案を作成中であつたが、成案を得たので廿五日午後一時より日滿軍人會館において物々委員會を開催、星野長官以下各委員約四十名出席、四月より六月迄並に四月より來年三月に至る一ヶ年の物動計畫を幹事會案通り異議なく承認、日本側の同計畫と呼應して日滿を通ずる戰時經濟遂行の中核をなす物動計畫はこゝに最後的決定を見た、今回の計畫は供給部面においては日本より鐵鋼を中心とした建設資材第三國よりの輸入は輸出餘力の積極的擴充を圖り必要量を確保する方針をとつた結果供給全體としては昨年より相當量の增大を見てゐる然してこれが配分計畫については重點主義を執り時局の要請に基づく時局產業、基礎產業、即ち鐵、石炭、電力その他非鐵金屬、交通、通信に對する資材の配給を潤澤にするとゝもに北邊振興計畫の遂行に對しても相當量の資材を確保してゐる

建築資材 民需に相當量

一方民需についても都市における住宅難の現狀に照し建築資材に相當量を割いてゐる點は從來民需を徹底的に削減してゐたことよりして極めて注目されてゐる、然して今次の物動計畫樹立に伴ひ配給機構の整備を行ふ方針を決したが大體日滿商事、生活必需品會社、房產公司等既存の配給機關を利用するとゝもに政府による發註統制の範圍を從來よりも擴充强化してこれに對處することゝなつた、從つて非鐵金屬、化學藥品については日滿商事、建築資材については房產、生活必需品全般に亘つては生活必需品會社をして配給統制を行はしめる模樣である

化學陣横の連絡
化學工業協會(假稱)設立

躍進滿洲化學工業、即ち硫安鹽、ゴム、曹達、染料工業等各社間における資材の流通、經營の合理化等については未だ横の連繫なく、事業運營上頗る不便を感ずるばかりでなく國策上不經濟の點多く、今後の滿洲化學工業の發展にも緊密なる横の連絡機關が必須とされるに鑑み、當局は各社と連絡して連絡機關設置を考慮中であつたが、この程成案を得るに至つたので廿五日午後一時より中銀俱樂部に化學工業會社全滿約五十社のうち取敢へず新京駐在會社約三十社の出席を求め同機關設置に關する準備打合會を開催、種々懇談の結果全滿の化學工業會社を網羅する研究調査機關「化學工業協會(假稱)」の結成を見る運びになつた、同機關の設置により頗る多種多樣に亘る全滿化學工業の連絡が緊密化されるとゝもに將來の躍進に一段と拍車を加へるものと豫想される、同機關は全滿の化學工業會社を網羅する公益法人として設立される模樣で、會員を普通、特別會員の二種に分ち、目的として化學工業に關する經營の合理化資料蒐集、資材の流通に關する調査、研究を行ふと共に研究誌の發行等を行ひ、屢々臨時に會合を開き各社間の連絡協調を圖り、化學工業界の伸展に貢獻すると云ふにあるが法人手續の關係から大體七月上旬頃正式に成立の運びに至るものと豫定されてゐる

遊擊隊長捕る!

文昌縣東山の遊擊隊長として部下十八名を有し海口に潛入せんとして捕へられた符金清

小磧、孫桐萱軍 六月攻勢企圖
わが軍新行動開始

【開封廿五日發國通】四月攻勢に失敗し蔣介石の忌諱にふれ悶々の日を送つてゐた第十二軍長孫桐萱はその後名譽恢復を圖り鄭州東方中牟において腹心を集めて協議の結果六月攻勢を計畫、新黃河西方中牟、尉氏、扶溝の線に大部隊を配置、我軍の新黃河進擊を懼れ警戒すると共に機を見て新黃河の渡河を圖らんと企圖してゐるものゝ樣である、彼は新黃河以東の敗殘兵の集結を待ち、これと連絡を保つべく密偵を派し新黃河を中心に策動しつゝあるが、新黃河以東樞要の地はわが軍に占領されてゐるので意の如くならず進退兩難に陷つてゐる、開封南方朱仙鎭より新黃河附近に四散せる敵は西岸との連絡とれず而も糧食難に陷り附近一帶の治安紊亂物品糧食を强奪してゐるので我警備隊はこれに鐵槌を下すべく出動を開始した、又蔣介石は京漢線許昌一帶に在つた第二十四、三十八並に騎兵第一師の三ヶ師約二萬に移動を命じたるものゝ如く同部隊は目下黃河西岸に沿ひ南下しつゝあり、安徽省境方面に向ふのではないかと觀測されてゐる

佛印の物價高 勞働爭議續發

【ハノイ廿四日發國通】最近佛印における物價高は佛印の人心に深刻な影響を與へ勞働爭議が頻發してゐる、その最大のものは去る廿九日一齊罷業に入つたハイフォン紡績工場三千人の爭議で、同工場はナムダン紡績工場と並んで佛印工業界最大の工場だが、安南人男女勞働者は
一、物價高による賃金三割增
一、無料治療設置
一、罰金制度撤廢
の三要求を揭げて總罷業に出で資本家側は日給三乃至七仙增額を提議したが折合ず、罷業尚繼續中でその他各所でも賃金引上げ要求による罷業が續發してゐる

杉山最高指揮官 麾下部隊を視察

【北京廿五日發國通】杉山最高指揮官は廿二日北京出發飛行機で石家莊經由青島に向ひ同地に一泊、廿三日軍艦にて連雲港に至り新浦に一泊、廿四日飛行機で徐州經由天津に飛び各地に於て麾下部隊を視察激勵した後廿五日午後三時天津より空路北京に歸還した

通城南方蠢動の敵四千潰滅

【漢口廿五日發國通】わが南昌攻略戰まで湖北、江西省境に聳え立つ九宮山一帶の山岳地帶に蟠居して崇陽、白霓橋通城方面に出沒して頻りに遊擊戰を行つてゐた樊崧甫軍は南昌失陷後李玉堂、楊林軍と交代したが、同軍は小癪にも四月中旬崇陽、白霓橋の奪還を企て出擊して來たので、わが軍は去る廿九日天長の佳節を期し猛反擊に出で、崇陽東南方に包圍して一擧に之を潰滅、敵は死體二千百五十五の多數を遺棄して東南方に潰走した、然るに性懲りもなく敵は今度は通城南林橋南方北山々脈を據點として蠢動を始めたのでわが○○部隊は去る十六日以來行動を起し通山南林橋及び北山々脈の南北兩溪谷づたいに剿滅戰の火蓋を切り殘敵四千の大部隊を一擧に潰亂せしめた、斯くて門脇部隊は廿二日通山縣城に入城したが、皇軍の武漢攻略戰當時入城した際は住民も多く相當の市街であつたものが今は全く荒廢して人影一つ見えず今更ながら敵遊擊隊の暴戾振りはわが將兵を憤激させてゐる

英兵の不法行爲 わが士官を傷つく

【上海廿五日發國通】浦東ポイントにある英商綸昌公司の爭議防壓のため英國陸軍警備隊がわが陸戰隊に無通告で同工場附近に上陸するや浦東陸戰隊指揮官野地少佐は通譯および憲兵を同伴廿四日午後零時半頃同工場に至り英國指揮官に面會を求めたるところ英國步哨は不法にも劍付き銃を擬し更に安全裝置を外し發砲の姿勢をとつて遂に同少佐の右手及び通譯の胸部に負傷せしめた、これがため現場における撤退交涉も阻まれ已むなく同四時頃陸戰隊本部栗原中佐は英國警備軍最高指揮官を訪問撤兵要求をなしたもので、ある、幸ひ英國側の讓步により上陸せる英國陸戰隊及び陸軍警備隊とも二十五日午前をもつて撤兵し今後治安維持は從前通りわが陸軍および陸戰隊に委任することゝなつたので紛糾を豫想された警備事件も解決を見たが、この間發生せる英國步哨の不法行爲に對してはわが海軍當局としても苟くも警備指揮官を遇する禮儀を辨へぬ許すべからざる行爲としてわが陸戰隊司令官より英國陸軍警備司令官宛嚴重抗議を發することになつたので成行は依然樂觀を許さず注目されてゐる

わが强腰をおそれ 英米奸策を弄す
コロンス共同減兵を要求か

【東京國通】鼓浪嶼における陸戰隊揚陸問題に對し英米兩最高指揮官は廿四日鼓浪嶼英米領事團と協議を行ひ、過般のわが方より工部局へ提示した五ヶ條の要求事項ならびに四ヶ國陸戰隊の撤兵について具體的に意見の交換を遂げた模樣である、然して右に關し廿五日わが方に達した情報によれば、英米側はわが方の强硬なる態度を漸く認識しつゝも表面的に面目を立てゝ事件を處理せんと意圖し、四ヶ國陸戰隊の共同減兵をわが方に要求せんとしてゐるものゝ如くである、即ち同島の治安狀態はその後ますます惡化の一途を辿つてゐるので目下の情勢ではわが方の陸戰隊は更に兵力を增强するとも減兵は不可能な現狀であり、若し事態惡化し四ヶ國の陸戰隊が同島に駐兵するやうな場合に立到れば、英米の現狀では如何にしてもわが方と對抗するに足るだけの兵力を增駐せしめることは不可能であり、この點を考慮して自國の兵力を減ずると同時にわが陸戰隊の兵力をもエスカレーター式に減じさせやうと企圖せるものゝ如くであるが、かくの如き苦肉策に對しわが方としてはあくまで獨自の方針をもつて英米今後の出樣を注視してゐる

現地外交々涉に移る

【厦門廿五日發國通】日、英、米、佛現地四國最高指揮官會議は廿五日の會談を以て一應休止とし今後現地外交々涉に移されることゝなり、廿六日午前內田總領事と工部局參事會臨時議長ヒッチコック氏との會談を皮切りに事態は新しい段階に入ることゝなつた模樣である

田尻香港總領事 カー大使を訪問

【香港廿五日發國通】田尻香港總領事は廿五日午後二時半總督官邸に重慶よりの歸途滯在中のカー駐支英大使を訪問會談を遂げた

數百の外蒙兵 又復國境を侵犯
滿洲國軍直ちに擊攘

廿四日午前八時加農砲二門を有する外蒙兵約四百名は、突如バルシャガル附近に不法越境侵入し來つたので、滿洲國軍は直ちにこれと交戰、二時間の後敵を西南方に擊退したが、更に廿五日午前二時又復外蒙軍約三百名は同地點附近に夜襲し來つたのでわが滿洲國軍は直ちにこれを國境線外に擊退した

シャム國名改正 タイ國と呼稱

【東京國通】わが友邦シャム國では民族國家主義を强調して新たなる發展を求めるため來る六月廿四日の革命記念日を期して議會に國名改正法案を提出し「タイ國」と改めることに決した旨の情報が廿五日外務省に齎された

從來用ひられてゐたシャムといふ國名は同國語で屬國といふ意味を持つてをり、且つ列國が使つてゐるシャムもこのシャムをそのまゝ用ひてゐるのであつて大きな國辱であるから今後一切「タイ」と呼稱することになつたものである

タイとはシャムの古代からの民族名であつて、ネパール、ブータンから雲南を經てシャム國を建設した三千年前にはタイ國と稱してゐた歷史があり興亡幾變遷の中に屈辱なシヤムといふ國名となつたのを傳統の昔へと戾したわけだ、シャム政府ではこの國名の改正に先だつて內務大臣より既に文官の中タイ族に屬しない國民は何れもタイ族と同樣の姓名に改める旨を命令しその他一般の國民もタイの家名に改めさせることになつてゐるといふことである

南北支の敵陣爆碎
海鷲部隊縱横の活躍

【上海廿五日發國通】艦隊報道部廿五日午後四時發表

一、北支方面戰況 廿一日より廿四日に至る期間海軍航空隊は精銳機延機數廿數機をもつて泊兒鎭、萊陽、夏村及び團晤等を逐次爆擊敵據點部落陣地を潰碎しこれに多大の損害を與へたり

二、南支方面戰況

(一)海軍航空隊の一部は廿三日永春(福建省泉州の西北方の要衝)の攻擊を實施し市街地區の軍事據點を粉碎せり

(二)珠江作戰部隊の一部は廿二日以來殘敵掃蕩を開始し所在の舟艇多數を攻擊、その一部を捕獲せり、これに協力せる航空部隊は淇澳島對岸の敵據點を爆碎これに大損害を與へたり

(三)海南島において海軍陸戰隊は廿二日航空部隊と協力し陵水の北東附近に蠢動する敵を襲擊これを潰走せしめたり、敵遺棄死體卅九

潮陽を爆擊

【香港廿四日發國通】汕頭來電によれば、我海軍航空隊は二十四日午後廣東省潮陽を爆擊した、潮陽はこれがため火災を起しその火焰は汕頭から見られる程である、また澳門來電によれば、わが海軍機は同日廣東灣西岸の石岐及び下柵一帶を猛擊し多大の戰果を收めた

翼城東南方で敵一千殲滅

【太原廿五日發國通】工藤部隊は廿三日朝翼城東南方十キロの地點において第八十三師四百九十四團の約一萬八百の敵を攻擊し、これに潰滅的打擊を與へた、敵遺棄死體二百五十五、主なる鹵獲品=輕機二、小銃百十三、その他多數また北水峪、水深村附近の敵匪を潰滅した萬城日部隊は廿四日閻庄村、峰宿村に據る敵に猛擊を加へ同夕刻同地を占領した

蒙疆地區の戰果

【張家口廿五日發國通】敵の所謂四月攻勢および五月攻勢は各戰線において徹底的打擊を受けて敗退し去つたが、蒙疆地區における四月十日より五月廿日までの戰果についてわが○○部隊より左の如く發表された

交戰回數(包頭、大同、張家口三方面)七八、遺棄死體三、九〇一、捕虜二七八

鹵獲品(馬五七四四、駱駝四〇、小銃四〇二、機關銃八、チェコ輕機三六、拳銃一〇、小銃彈二二八、三〇二、手榴彈六四〇、青龍刀二九)

以上の如き戰果をあげたわが各部隊は引續き殘敵掃蕩中であるが、敗戰の敵は各所に逃げ惑ひ陰山方面に逃走した、敵は全く各方面の連絡を失ひ疲弊困憊し食糧の缺乏愈々甚しき狀況を呈し、目下所在の各機關を通じて續々わが軍に歸順投降を申込んでゐる

ダンチッヒ國境 又發砲事件

【ダンチッヒ廿四日發國通】カルトフ事件を契機にダンチッヒ、ポーランド關係が惡化してゐる折柄廿四日午前ダンチッヒ國境においてまたもや新事件が再發した、即ち東プロシャよりドイツに向ふ貨物自動車がダンチッヒ國境リッサウにさしかゝり運轉手が關稅手續きを受けるためポーランド稅關に出頭してゐる最中ポーランド官憲より發砲を受けたもので、右事件の勃發と同時にダンチッヒ當局は直ちにポーランド側に對し嚴重抗議を提出し、かゝる國境事件の頻發は既に三度に及ぶ點を强調した

人事往來

▲安達長氏(滿鐵營業局長)廿五日來京ヤマトホテル
▲取越正義氏(會社員)同
▲九里正藏氏(大連市交通會社專務)同
▲田中智平氏(泰東洋行)同
▲森山勇三郎氏(日本染料取締役)同
▲原田石四郎氏(同技師)同
▲渡邊龍藏氏外八名日本證券視察團 同
▲松本富雄氏(滿洲工廠專務)大都ホテル

偶語

カー駐支英國大使は米佛外交團の代表として蔣介石と會見次の如き覺書を手交したことが明らかになつた▼英米佛三國はあくまで西南各省における生產建設を援助する▼今事變に關し列强は國際聯盟において決議せる原則にもとづき調停和解の勞をとるに吝でないが日支間において直接和平交涉が開始されるもこれに反對しない▼日支兩國が東亞の和平を欲し經濟合作を協定する場合反對せざるもその結果列國の支那における權益と衝突するが如きことは絕對に避くべきである▼從つて今後政治的性質を帶びた協定をなす場合は先づ豫め英米佛の意見を尊重すべきである云々▼要之英米佛は日支の直接平和交涉に反對しないことを表示しながらもその眞意は英米佛三國が蔣介石援助政策に共同步調をとることを暗に仄かしてゐるのを見逃せない▼最近の鼓浪嶼事件、上海埔東事件などゝ相照して首肯出來る點が多々あるのである▼東亞新秩序の建設は蔣介石をやつゝけるよりも英國をたゝいた方が早いのではないか

社説
鼓浪嶼問題に關聯して

厦門鼓浪嶼方面に於いて英米佛が奇怪なる態度に出てゐることは甚だ遺憾に考へられることである。報道されたところによれば、英米佛各國の海兵が鼓浪嶼に上陸し同方面の支那人の抗日意識を強めしめてゐるといふのである。そのために同地方に在住する親日的な支那人さへもその心理に相當な影響を受けるに至つてゐるといふ。斯くの如き事態を生ぜしめたのは明らかに日本の眞意を曲解して不當にも海兵を上陸せしめた英米佛の行動によるものと言はざるを得ない。抗日分子が依然街頭に於いて抗日海日行爲をなし、抗日傳單を撒布し抗日文字の落書をなしてゐるといふのである。しかも同地の工部局の態度は甚だ微慢であつてそれらの行動に對して何らの取締りをも行つてゐないといふのだから驚くのである。斯くては日本が斷乎たる態度に出ざるを得ないことも必然である。

この際言つて置きたいことは、列國が支那に於いてこれまで持つて來た權益とか、租界とかが今や修正された觀念で取扱はれねばならなくなつてゐる筈だといふことである。列國はかゝる情勢の變化あるにも拘らずこれを無視し依然として從來の觀念をもつてこれらの權益に對しまた租界に對してゐるやうである。そのために各種の不快な出來事が生じてゐるのだとわれ〱は考へるのである。列國にして最近の事態の推移を正視しこれに對して公正な觀念を持ち得るならば、恐らくこの種の不快な出來事の發生はこれを避け得るであらう。われらは列國にかゝる認識の缺けてゐることを甚だ遺憾とするのである。そのために無用な摩擦や軋轢が生ぜざるを得なくなつてゐることを甚だ遺憾事だと考へるのである。列國に向つてこの際かかる認識の是正の要あることをわれらは警告したいと思ふ。河相情報部長も語つてゐるやうに、共同租界又は單獨租界の性質は支那の主權が關係國の行政的制限を受けるに過ぎず、租界は領土ではない、支那の主權が失はれたものではない、ただ一定の範圍內で主權が不活動狀態に陷つてゐるものなのである、而して現在戰爭狀態にあるのであるから支那主權は占領地域內に於いては日本の支配下にあるのである。支那が租界に於いて武力的行動に出た場合これを排除するのに何ら不思議はないのである。抗日テロ行爲、排日文書宣傳等が現在の情勢下に於ける支那の軍事行動の一部であることは明瞭である。英米佛が支那のかかる行動を直接或ひは間接に助けるとすればそれは斷乎として排擊されねばならぬ。列國はその排擊を受けてはじめて認識を改めるに至るかも知れぬ。

鼓浪嶼、大陸間の 戎克交通を嚴禁
我厦門海軍部隊布告

【厦門廿五日發國通】我が厦門海軍部隊は抗日分子の鼓浪嶼潛入を防止するため廿四日附左の如く布告を發した

五月廿五日午後五時（厦門時間）以後鼓浪嶼、大陸間の戎克の交通はこれを嚴禁す、但し厦門海軍部隊の交通許可を受けたるものはこの限りに非ず從來交通許可を得たるもの及び今後許可を受けんとするものは當該國領事館若くは興亞院厦門連絡部を經て厦門海軍部隊に出願すべし

英兵遂に全部撤退

【上海廿五日發國通】浦東の綸昌紡績警戒のためわが陸軍警備區域へ無斷で派兵を行つた英國兵の警備地區侵害問題は一時成行を重視され非常な緊張を示したが、廿五日午前英國側は同總領事館を通じてわが總領事館宛日本陸軍警備區域白蓮涇工場の英國兵は午前九時全部撤退を完了し海軍警備區域浦東岬內の英國兵も撤退命令が出たゝめ程なく撤退を開始する旨を通告し來たので廿五日中には問題の侵害英兵全部撤退を見るものと見られる

邦人の自肅を要望
北支物價對策を協議

【北京二十四日發國通】北支における物價は事變前に比し大體五割四、五分の昂騰を示めすに至り金融ならびに治安工作上種々影響するところがあるので現地當局においてもこれが對策を考究中のところさしあたり最近の物價高に對する應急對策として在留邦人の自肅自戒を徹底し消費節約貯蓄奬勵、金圓紙幣流通自制を行ふことゝなり二十四日午後二時から朝陽門大街偕行社に官民合同の物價對策協議會を開催、興亞院聯絡部武內經濟第一局長より左記事項の指示あり官民協力して物價高抑制に邁進することゝなつた

一、邦人の濫費自制
イ、消費の節約、特に第三國品の消費を徹底的に自制すること
ロ、貯蓄勵行
ハ、愛國公債買入れの勸奬
二、金圓紙幣使用自制
イ、北支在留邦人にして金圓紙幣を有する者は速かに聯銀券と交換、各種の支拂ひは聯銀券をもつて行ふこと
ロ、北支旅行者にして金圓紙幣を有する者に對しては聯銀券との交換ならびに聯銀券の使用を勸奬すること

なほ大使館、領事館、警察署日本國際觀光局等現地各機關においては右趣旨に基きそれぞれ對策を決定徹底を期する筈である

蔣政府平衡資金
近く增額の報流布

【上海廿四日發國通】二十四日發行の週刊フイナンス・エンド・コムマース誌は左の如き記事を掲げてゐる

最近上海市場では蔣政府の平衡資金が近く增額され爲替政策が變更されるだらうとの香港から出たらしい噂が流布されてゐる新制度の下でわが外國爲替は特定の輸入品の決濟に使用する場合に限り賣却されるであらうといはれる、これは勿論支那の貿易尻の急速な惡化が生んだ說であらう、試みに本年最初の四月間の上海港の貿易だけについてみるも入超累計は七〇〇〇萬ポンドに上つてゐる有樣である故にこの際入超を減ずる方法をとらるゝことは望ましいがたゞこれを爲替の制限によるときはその實施の頭初において混亂を惹起することを覺悟せねばならない

右に關し某邦人銀行家の意見を徵するに大體左の如くである

平衡資金擴張と爲替政策變更の噂は外國銀行筋では皆否定してゐるが、これは恐らく平衡資金が迅速に減じてゆくのでその將來に對する危惧から生れたものだと思はれる平衡資金は確實な計算によると五月三十日現在で四百萬ポンドを賣却してをり、その外に確かに同資金からと思はれる賣却が全部で百萬ポンドに上つてゐるから既に同資金の半分五百萬ポンドは賣盡されたわけだ、某外國銀行家等は恐らく七八百萬ポンドは減つてゐるだらうとみてゐるこの觀測は極端かもしれぬ

米穀管理施行細則公布（上）

米穀管理法はいよいよ六月一日より施行されることゝなつたが政府は右に伴ふ施行細目を廿五日左の通り公布した

△米穀管理法施行規則

第一章 總則

第一條 本令に於て米穀年度と稱するは前年の十月一日より其の年の九月卅日迄とす

第二條 本令に於て組合と稱するは米穀管理法第十一條の規定に依り設立する米穀配給組合をいふ

第三條 本令に依り行政官署の爲すべき告示は政府公報又は當該地方行政官署の定むる所に依る

第四條 米穀管理法及本令に依り產業部大臣又は省長に提出すべき書類は新京特別市長又は市長、縣長若は旗長を經由すべし、但し滿洲糧穀株式會社より提出すべき書類に付ては此の限に在らず

第五條 米穀管理法及本令の適用を受くる水田の所有者又は水稻作の經營者にして其の水田の所在する新京特別市又は市、縣若は旗の區域內に居住せざる者はその區域內に居住する代理人を定め當該新京特別市長又は市長、縣長若は旗長に其の旨を屆出づべし、前項の屆出書には本人代理人の現住所を記載すべし

第二章 水田の造成許可

第六條 米穀管理法第二條の規定に依り水田の造成の許可を受けんとする者は面積二百陌以上の場合に在りては產業部大臣に、二百陌未滿二十陌以上の場合に在りては省長に、二十陌未滿の場合に在りては市長、縣長又は旗長に其の許可を申請すべし但し新京特別市の區域に在りては二百陌未滿の水田の造成許可申請は新京特別市長に之を爲すべし、二以上の地方行政官署の管轄區域に屬する水田の造成の許可に關しては關係面積大なる地方行政官署を經由し當該直近上級行政官署に申請すべし

前項の申請を受けたる直近上級行政官署は關係地方行政官署と協議すべし、但し協議調はざる場合は產業部大臣の裁決を受くべし、[illegible]田地帶に於ける水田の造成の許可を受けんとする者は前三項の規定に拘らず產業部大臣に其の許可を申請すべし

第七條 米穀管理法第二條の水田の造成の許可申請書には樣式第一號に依り左の事項を記載し所要圖面と共に之を提出すべし
一、事業計畫
二、事業地區の現況
三、事業に因りて得べき利益計算
四、事業の收支概算
五、事業資金の調達及償還の方法

前項の申請書には左の書類を添附すべし
一、申請者の身元及土地に付有する權利の種類を證すべき官公署の證明書
二、土地所有者に非ざる者の申請に在りては土地所有者の水田開墾承諾書
三、灌漑、排水又は防水の施設に付他人の土地を使用せんとする場合に於ては其の土地の所有者の使用承諾書
四、前各號の外行政官署の必要と認むる書類

第八條 前條第一項第一號に揭ぐ事項を變更せんとするときは當該水田の造成に付許可を受ける行政官署の許可を受くべし、前項の變更許可申請書には變更の理由及事項並に水田の造成の許可指令番號を記載し變更圖面と共に之を提出すべし前項の申請書には左の書類を添附すべし
一、前條第二項第一號に揭ぐる書類
二、土地所有者に非ざる者の申請に在りては土地所有者の變更承諾書又は水田開墾承諾書
三、灌漑、排水又は防水の施設に付他人の土地を使用し又は使用せんとする場合に於ては其の土地の所有者の變更承諾書又は使用承諾書

第九條 米穀管理法第三條但書の規定による水稻作の經營は左に揭ぐるものとす
一、灌漑、排水又は防水の施設を爲すことなく沼澤濕地その他水邊の土地に於て爲する稻作の經營
二、專ら井水（動力により揚水するものを除く）により灌漑を爲す水稻作の經營
三、專ら天水により灌漑を爲す水稻作の經營
四、孤立團地の面積一陌未滿の土地に於て爲す水稻作の經營

前項各號の一に該當する水稻作の經營を爲さんとする者は經營地の所在及面積を記載したる屆出書を當該水稻作の經營地を管轄する新京特別市長又は市長、縣長若くは旗長に提出すべし

第十條 米穀管理法第四條の規定による屆出書には水田の造成の許可指令番號及左の事項を記載すべし
一、廢止し又は休止せんとする理由
二、廢止し又は休止せんとする水田の所在及面積
三、休止の場合に在りては休止の期間

前項の屆出書には所要圖面を添附し當該水田造成の許可を受けたる行政官署に理由發生後遲滯なく之を提出すべし

第十一條 水田の廢止の屆出は當該水田の所有者及水稻作の經營者連署して之を爲すべし水田に於ける水稻作の休止の屆出は當該水田の水稻作の經營者之を爲すべし、前二項の場合に於て其の所在不明なるとき又は無きに至りたるときは當該水田の所有者屆出を爲すべし

第三章 米穀の配給

第十二條 米穀管理法第五條の規定に依る米穀の取得者は左に揭ぐるものとす
一、公租、公課又は之に準ずる賦課としての米穀を取得したる者
二、米穀の生產者、小作料として米穀を取得したる者又は前號に揭ぐる者より擔保權の行使、相續、法令に依る强制讓渡に因り米穀を取得したる者
三、第十三條各號に揭ぐる場合に於ける米穀の買入者にして其の米穀を當該村外に販賣せんとする者

第十三條 米穀管理法第五條但書の規定に依る米穀の買入は左に揭ぐるものとす
一、自家用に供する目的を以て同一村內に居住する者よりの米穀の買入
二、同一村內に居住する者に販賣する目的を以て同一村內に居住する者よりの米穀の買入
三、產業部大臣の指定する村內農業者又は其の團體相互間に於ける米穀の買入

第十四條 左の各號の一に該當する場合に於ては滿洲糧穀株式會社は米穀管理法第六條但書の規定により產業部大臣の認可を受け直接米穀需要者に米穀を賣却することを得
一、米穀販賣業者が販賣區域を有せざる地域內に於て直接需要者に賣却する場合
二、軍需又は特別の理由に因り直接需要者に賣却する場合

前項の認可申請書には其の理由及賣却數量を記載すべし

第十五條 米穀管理法第七條の規定により米穀販賣業者たらんとする者は許可申請書に左の事項を記載し滿洲糧穀株式會社の推薦書と共に之を提出すべし
一、本人の住所及氏名又は名稱
二、販賣所の所在地、販賣見込數量（當該地方行政官署の管轄の區域外に販賣を爲さんとする者に在りては其の區域及數量）
三、精米施設を有する者に在りては其施設の所在地、規模及能力
四、所要資金及資金調達の方法

前項の申請書には申請者法人の發起人なる場合に在りては定款を法人なる場合に在りては定款、貸借對照表及び財產目錄を添附すべし

衆議院の海外派遣議員決定

【東京國通】衆議院の海外派遣議員團は廿四日左の如く決定した

△萬國議員會議へ（出發期日未定）北昤吉（民政）板野友造（政友）淺沼稻次郎（社大）

△滿洲派遣軍慰問團（六月一日出發）村上國吉（民政）服部英明（民政）宇賀四郎（民政）鹽川正藏（政友）小平重吉（政友）田代正治（政友）阿倍寬（第一）加藤鐐造（社大）

△北支方面皇軍慰問團（六月五日出發）【津浦線】第一班＝田中邦治（民政）伊藤五郎（民政）庄晉太郎（政友）太田理一（政友）安藤孝三（第一）【京奉線】第二班＝愛野時一郎（民政）塚本三（民政）濱地文平（政友）松尾孝之（政友）道家齊一郎（第二）

△中支方面皇軍慰問團（六月一日出發）小林房之助（民政）山田淸（民政）吉植庄亮（政友）大石倫治（政友）野溝勝（社大）

△南支方面皇軍慰問團（五月卅日出發）佐藤與一（民政）長井源（民政）小笠原八十美（政友）森幸太郎（政友）坂本宗太郎（第一）

沈沒米潛水艦の生存者連絡成功

【ポーツマス廿五日發國通】潛水艦スクエーラス號遭難の報に現場に急行した救助艦フアルコン號は風浪荒れ狂ふ中に必死の救助作業を續けてゐるが二十四日ポーツマス軍港當局は救護作業進捗狀況につき非公式に左の如く語つた

スクエーラス號を漸く捜し當てた潛水夫が水雷發射室のとこで水を送つたところ內部から何等返答がなかつた、恐らく同室には逸早く海水が浸入し多分同室の乘組員二十六名は既に死亡したのではないかと思はれる一方艦の他の部分とは連絡をとるに成功、前艦部では「ノツク信號で「食糧と衣服は充分ある、艦內はまだ溫い、しかし電力がなくなり殘された連絡方法はハンマーを使つて叩くより他はない」との知らせがあつた

福岡雁ノ巢飛行場擴張計畫

【東京國通】日、滿、支航空網の日本側空港たる福岡雁ノ巢飛行場は近き將來益々その重要性を增すので航空局では今年度以降三ヶ年計畫約二百五十萬圓をもつて同飛行場を三十萬坪に擴張することになつた最初の計畫では南方海岸十二萬坪を埋立てる豫定のところ飛行場に隣接して各種の障碍物があるのでこれを西側及び北側へ十二萬坪擴張することに廿四日最後的決定を見たので近く着工する

獨伊同盟成立で
英佛に協調の機會提供

【ローマ廿三日發國通】廿三日のヂヨルナーレ・デ・イタリア紙は「協調への最後の勸誘」と題するガイダ主筆の社說を掲げ獨伊兩國は英佛に對し和協の最後の機會を與へつゝあると左の如く論じた

獨伊兩國間親善同盟條約は民主々義國家間のそれとは比較にならず英佛がこれを惧れるのも正にその爲だ然し獨、伊兩國はこの同盟により歐洲の新しい力の均衡を再建し英佛に協調の最後の機會を提供した、われ等は敢て云ふ全體主義の國家は民主々義諸國よりも强力だ、然しわれ等は彼等の力を輕蔑しつゝある無用の容喙をすることにより問題を複雜することを避くべきである

獨伊協定は英伊協定に抵觸せず
英首相、下院で言及

【ロンドン廿四日發國通】チエンバレン首相は廿四日午後下院において始めて獨、伊親善同盟協定に言及し同協定は英、伊協定とは抵觸するものに非ざる旨强調して左の如く述べた

今回締結された獨、伊親善同盟協定は發表された條文より見れば一九三七年一月二日の地中海現狀維持に關するイタリーの宣言及び一九三八年四月十六日の英、伊協定により再確認されたイタリー政府の負ふ義務事項と矛盾する如き規定は見當らない

獨空軍總司令

【ローマ廿四日發國通】ドイツ空軍總司令ミルヒ將軍は獨伊親善同盟成立に伴ひイタリー空軍當局と更に技術的打合せを遂げるため前ローマ駐在武官ワルダウ中佐以下隨員八名を帶同廿四日午後空路ベルリンよりローマに到着した、ミルヒ將軍は直ちにバレ空軍次官と會見、約一時間半に亘り重要協議を遂げた

本溪湖に市制施行

奉天省當局は管下指定街本溪湖膨脹に對應し行政運用の圓滑を期するため同街に市制を施行する必要に迫られかねて手續きにつき準備中であつたが、この程完了、廿六日中央に申請することになつた即ち同街は行政權移讓と同時に街政を布かれ勅令により指定街となり、今日に至つてゐるがその間五ヶ年計畫の進捗に伴ひ煤鐵公司ならびに同附帶事業の擴張、諸產業の勃興、街內の宮ノ原都市建設事業の進展および背後地資源開發鐵道の敷設に伴ひ戶口增加し、昨年一萬九千七十戶、七萬一千卅三人と前年度より三割四分の激增で更に本年は三千戶一萬五千人の增加が豫想されてゐる

ソ聯艦隊司令官

【京城國通】當地に達した情報によればソ聯前極東艦隊司令官クズネツオフ大將の海軍人民委員就任に伴ふ艦隊司令官の異動は左の通りで特に今回の異動により太平洋艦隊の地位が重視され全艦隊司令官中上位に置かれたことは注目すべきことである

黑海艦隊司令官 一等大將 イ・エス・ユキシエフ
任太平洋艦隊司令官
北海艦隊司令官 エス・エス・オクチヤブリ
任黑海艦隊司令官
太平洋艦隊政治委員 二等大將 ヴ・ベ・ドロス
任北海艦隊司令官
軍團政治委員 エス・エ・ザハロフ
任太平洋艦隊軍事ソヴイエト議員 ・（副司令官）

本溪湖煤鐵總會

本溪湖煤鐵公司の增資に伴ふ出資構成の變更について廿四日の日滿共同經濟委員會の議を經たので同社では廿五日午前十時から本溪湖本社において臨時株主總會を開き、現在資本金一千萬圓を一億に增資し出資內譯を大倉事業四千萬圓、滿業四千萬圓、政府二千萬圓と決定、これに伴ふ定款の變更を附議可決した

滿洲油化總會

滿洲油化工業では廿五日午前十時から新京中銀俱樂部で第二回定時株主總會を開き昨年下期決算（無配）並びに理事一名增員に伴ふ定款變更の件を附議可決後、增員には現吉林稅務監督署副署長市川正俊氏が選任された

國務院辭令

中央師道訓練所教官 高柳常夫
任省視學官 敍薦任二等 龍江省民生廳勤務を命ず
林野局技佐 町田勇作
兼任省技佐 敍薦任三等 熱河省長官房勤務を命ず
（五月三日各通）

熱河省地政局設置に伴ふ人事

政府は熱河省內に地政局を設置し蒙旗地籍の整備を行ふこととなり去る四月六日地政局官制を公布實施したが、これに伴ひ五月廿三日附をもつて左の如き人事が發令された

熱河省理事官 兼地籍整理局事務官 及川三男
任地政局副局長 敍薦任二等
補熱河省長官房土地科長 地籍整理局事務官 柳瀨正觀
熱河省事務官 兼地籍整理局事務官 佐々木甕
靑山縣事務官 兼牡丹江省事務官 中島榮夫
任地政局理事官 敍薦任三等 （各通）

支那向大豆輸出宣撫用は解除か

【上海廿四日發國通】滿洲國では四月一日以來中支那向大豆および大豆油の輸出を禁止してきたが、今回宣撫用取引に限つて一部圓建により解除することゝなり目下現地關係當局において協議中であるが禁止前におけるこれら商品の中支那向け輸出は毎月百五十萬圓以上に達してをり、これが圓建により再開の曉には上海における圓資金決濟が相當增大するものと觀測される

若松カルカツタ總領事赴任

【シドニー廿四日發國通】過去三年にわたり濠洲の日本に對する認識啓蒙に多大の貢獻をなしたシドニー駐劄帝國總領事若松虎雄氏は家族同伴廿四日正午ニユージーランド號でシドニー發新任地カルカツタに向つた

米大使上海着

【上海廿四日發國通】ジヨンソン駐支アメリカ大使は廿四日午前上海入港のP・クーリツヂ號で來滬したが、月末まで上海に滯在、卅一日出帆のM・カナダ號で香港へ向ひ佛印、昆明經由重慶に向ふ筈である

金井中支振興理事辭任

【東京國通】中支那振興會社金井淸氏は今回理事を辭任したが、その後任については目下兒玉總裁の手許で詮衡中である

讀者の領分

可　歡迎　不偏　不黨

內地中學生の醜態

（嗣生）

滿洲に見學旅行される學生團體が非常に增加して來た事はよい事である、興亞新秩序建設、大陸經營、延いては全世界へ雄飛せんとする吾々日本人が先づ滿洲を知る大陸に足を踏みしめて見る、此れ位現實に卽して學生諸君の所謂有意義なる修學旅行は外にはあるまい、然し乍ら以下に述べる現實を眼のあたりに見た時學を修める長途の旅行より無事で歸つて來る事を日夜案じつゝ待つてゐる學生諸君の親の心は如何ばかりか？時は去る二十二日の午後八時三十分頃、場所は吉野町二丁目裏通り、所謂新京銀座の裏町、某一流カフェーの前を五六人の內地中學生（霜降服に黑帽子）

彼等學生の步行振りたるや、先づ三人宛肩を組み突き當る滿人小輩等には何やらわからぬ滿語で罵倒しての醜態振りかくして前記某大カフェー前の小カフェーの店先に先づ二人が這入り込み正氣の沙汰か「あのねわしはね」と大言を振り舞いて女給達を素見してゐた、此の事實を學校當局否此れ等不良學生を引率されて來た責任者は何してその非を償ふか、何がわしはねだ、故鄕の親の顏を思出して見よ、吾々在滿日本人は母國の國策線に沿はんが爲め日夜眞劍に

考へてゐる、此處滿洲は民族協和の國である、吾々日本人は此の民族のリーダーとして恥しからぬ樣あらゆる部內に於いて盡してゐるのだ、吾人の礎石となられた忠勇なる戰死者に對して何んな顏を向ける、そして、漸く創り上げた此の神聖なる滿洲國に於いて何がわしはね—だ、早く此の滿洲から歸つて、吳れ日本人の面汚しだそして親の顏をよく見てもう一度顏を洗つてその恥辱の償ひに來い

全滿都市對抗籠球
六月廿四、五兩日開催

第一回男女全滿都市對抗籠球選手權大會及び第二回全滿中等學校選手權大會は左の要項により新京に於て開催することになつた

△期日　第一回男女全滿都市對抗選手權大會（六月廿四五兩日）第二回全滿中等選手權（七月一、二兩日）

△出場資格　各地方事務局の推薦に依るその都市を代表する一團體（監督一名、選手十二名以內）但し豫選において十五チーム以上參加したる都市は二チームを出場せしむる事を得

△締切　第一回全滿男女都市對抗（六月十五日迄協會到着）第二回全滿中等選手權（六月廿二日迄協會到着）

△試合方法及時間　トーナメント式、組合せは協會に於て決定、男女都市對抗（廿分ハーフ、十分中休）女子都市對抗（八分クオター、十分中休）中等學校（十五分ハーフ、五分中休）

△代表者會議　男女都市對抗大會に出場する選手代表二名（內監督一名）六月廿三日午後八時までに出席、中等學校大會に出場する選手代表（內監督一名）六月卅日までに出席

なほ男女都市對抗大會の結果により對カナダ、滿鮮對抗及び日滿華對抗に出場する選手を詮衡選拔することゝなつた

配市對抗ラグビ —新京代表決定

體聯新京事務局ラグビー部では二十四日午後四時より市公署に於て役員會を開き來る六月三、四兩日新京に開催される第二回全滿都市對抗拉式足球大會に出場する新京代表選手を決定した

監督　池田和夫（營繕需品局）マネジヤー足立四郎（中銀）タッチジャッヂ山本勝男（中銀）FW大田（大陸科學院）長谷川進（經濟部）青木武夫（中銀）小倉三郎（電業）足立四郎（中銀）金致權（經濟部）中野（電業支店）宮之原三郎（中銀）高垣哉（經濟部）出井太治（中銀）榎本保雄（電業）小幡嘉生（電業）星野正一（建國大學）HB淺見武（經濟部）槇島勝己（經濟部）田中太郎（中銀）古澤（電業）TB顯原直清（經濟部）糸居一郎（經濟部）橘（中銀）鈴木三郎（電業）佐澤一郎（電々）島田（電業）FB永見忠一（日滿商事）柳永福太郎（關東軍）平尾浩（總務廳）

滿鮮對抗準備委員會決定事項

第一回滿鮮對抗綜合競技會準備委員會は二十三日午後六時より滿洲國通信社會議室において開かれたが、同席上決定した協議事項を二十四日發表した

一、朝鮮體協再提案の野球二十名を承認

一、朝鮮再提案の水上競技出場數三種目を承認

一、水球を獨立なる種目とするに決定

一、關東州體協希望の本大會に關する限り陸上及び水上競技、競泳の豫選會は關東州と滿洲とに嚴格なる豫選地域を設けざることを決定

一、他の競技は性質上滿洲の豫選會に出場すること

一、各種競技豫選會の期日は左の如く決定

△陸上競技（六月八日）全滿都市對抗

△水上競技（七月卅日）全滿選手權豫選

△籠球（六月廿四、五日）全滿都市對抗

△排球（七月九日）全滿都市對抗

△硬式庭球（七月廿三日）全滿都市對抗

△軟式庭球（七月十六日）全滿都市對抗

△足球（六月中旬）委員で詮衡

△ラ式足球（六月三、四兩日）全滿都市對抗

△卓球、野球、體操（未定）

△馬術（七月九日）全滿選手權

麻袋配給打合會

滿洲の麻袋配給についてはさきに大連、新京、哈爾濱、奉天の四組合の設立を見、更に統制料値上によるストックのはき出し等もあり配給はやゝ圓滑となつて來たが、これが各組合取扱數量その他各地組合間の聯絡を一層緊密にするため廿五日午前十時より新京軍人會館において大連、新京哈爾濱、奉天の四組合ならびに四平街奉天支所等より約十名出席第一回麻袋組合打合會を開催種々事務上の打合せを行ひ正午散會した

本社主催

各處對抗庭球大會

日時	六月四日午前九時
會場	白山公園庭球コート
申込締切	六月二日
抽籤	三日午後一時主將出席（於本社）
出場資格	新京在住者で各チーム五組
申込場所	本社

體聯新京事務局軟式庭球部後援

第二次各抽レースの興味！

待望の春季競馬第二次戰は愈々明日より火蓋を切るが、旺盛なる競馬熱と相俟つて競馬の華となるのは各抽レースである、春季第一次レースに於ける戰績の上から見て活躍候補馬を檢討することは容易であるが、一步突込んで研究を要するのは第一次に調教不振の馬格調査である、これ等は各厩舎の在厩馬に就いて入念に拾つて見ると興味ある穴馬と云つた樣なものを探ぐることが出來やうと思はれる、兎に角一通り各厩舎の各抽馬を瞥見することにしやう

△　△

谷尾厩舎の御大玉飛は春一次優勝候補として壓倒的の人氣を持つて弱禮に臨んだが有り余る力量を持つてチャンスを逸がしてしまつた「失敗は成功の基」と云ふこともあるから今後のレースに就いては萬全の好走をもつて臨むであらう、榮生は調教不振の爲辛うじて八日の鞍を拾つたが、第二次戰には遲くとも前半の砂塵を卷くものと思はれる、彪は一次出走以來所謂漂然として居るが一步前進の調教が具體化せばレースに波瀾を見せて大物を喰ふ豫感がしてならない

久保田厩舎の紅燕は同厩舎に於ける各抽出場の一枚看板で一次も四日に鞍を上げて廿七圓九十錢の高配を付けて居る通りカンカンが物言ふレースを見せてゐる、晴梅、新京輝も概定番組の頁をよく繰つてチャンスを狙つたが惜しい所で幕となつた

松本厩舎の各抽は一次に於て素晴らしい戰績を殘したる午久、東駒、白雨、東北の外に故障氣味にて、充分の活躍が出來なかつた新京北斗、五朗英彥、午長、大響等の好調となれば同厩舎も各抽の黃金時代を現出することにならう、それに一次終了と共に入厩した鵬鯤は一次六回第七レース抽古に古豪を押へてゴールに入り四十二圓九十錢の高配を出してゐるだけにこれまた期待出來よう

清水厩舎ではお馴染の突擊新勇の古豪が往年の意氣未だ衰へず、重量改正に伴ひ却つて勇躍の形である、突擊は例によつてその名騎振りを發揮して居るが新勇の颯爽たる勇姿こそまた戚なる哉である、一次の優勝レースに登場して大いに力量を示し三着となつたが今後の動向に一般の精進が加はれば優勝を狙ふに無望のない馬格としての定評を持てよう、尚新進の武光などもボツボツ頭を見せてくるのではないが

田中厩舎の古抽は一次に於て大半の鞍を上げ賞金の王座を見事に獲得するに至つた通り二次も相當の事實を見せるであらう、昨年の春抽である新宇治川は一次の二日目に鞍を上げ百六十七圓といふ一次の最高配當を出してアット言はしてゐたところこれに續いて諏訪の健闘もまた躍進のあとを見せ四日目に鞍を上げて四十六圓三十錢の高配を出してゐる、兩馬共本春の飛躍振として既報の通りである、金嵐は出場しなかつたが二次には參加するだらう、福勇等も追々好調を俟つてダークホースとなるだらう

▲脇山厩舎の各抽遠來馬天風第一麒麟は未だハッキリした足跡を殘すに至らないが玉日本は八日目の第七レース十二頭立てに於て三着に入り、六十一圓十錢の複式高配を出して玉日本を再認識さしてゐる、ことの公富は元當場の抽籤馬であるが本年逆輸入となつてゐるが天風、第一麒麟共とに今後の動きに期待される

久保田厩舎の各抽軍は運惡く故障馬が多いために成績を物語るに聊か同情ある結果になつてしまつた、同厩舎の驀進金順、滿洲鶴、奉天鮮勝、昭和等も立直れば往年の活躍は期して疑ひのないところである、同厩舎では調教立直しに懸命となつてゐるから二次戰は舞臺がグルッと廻つて素晴らしき戰績を飾すのではなからうか、大いにその健闘を望んで止まない

▲梶原厩舎の一流どころの各抽、里仙、妙々等が調子惡く期せずして一敗地に塗れてしまつたが、しかし同馬の調子から云つて寧ろ今後の活躍に期待を持てよう新司、玄洋、勝登、國寶等も大いにその健脚の跡を殘して二次を迎へるに至つたが同馬の興味ある競馬はこれからが面白いと思ふ、梶原騎手の奮闘を望む

濱崎厩舎では本年劈頭から內村騎手の落馬負傷で非常に氣毒な第一次レースに終つてしまつたが、往年の古豪幸幸、若駒、大鹿毛邊りの定評馬は依然としてその巨豪振りを發揮したが外に比較的故障馬が多く相當苦勢のあとを見せてゐる吉生、堅城、猛進横濱天勝、實、保王武、午陸等の軌道に乘つたレースが二次に展開すれば同厩舎も旺盛なる勝負をもつて春二次の戰績を治めるに違ひない、午陸は一次に於て最後までよく奮闘したが二次は左程蹄を踏まんでも一鞍を上げるに樂ではなからうか、兎角多士濟々の各抽を有する濱崎厩舎は二次の一戰に備へて獅子奮迅の努力をもつて臨んでゐる（第一日豫想に續く）　野口生

羊毛銘柄別を廢し
全滿の規格統一
買付値段近く發表

滿洲羊毛同業會では畜產司の訓令に基き本年度における滿洲國內產羊毛の規格及び買付値段決定のため本月初旬より數回にわたり打合會を開き同會々員五商社と協議を行ひ、この程決定を見るに至つたので當局宛認可申請中であつたが、畜產司においては同案を審議の結果、認可指令を發することゝなり一兩日中に全滿關係業者に對し羊毛の規格及び買付値段の決定に關する訓令を發することになつた

羊毛の規格及び買付値段については各年度毎に各地の銘柄別に決定して實施を見てゐたものであるが、本年度は特に羊毛需給の重大性に鑑み當局の國策的見地からの指示に基いて作成されたものである、卽ちこれまで各地別に銘柄を定め、これの銘柄に等級を定めてゐたゝめ全滿の羊毛品種を比較してみると品位が落ちてゐるのに値段が高く質と値段が一致しない憾が多かつたので本年度はこの各地別銘柄を全滿一本に單純化しこれをその品質によつて一級から十級まで分けて買付値段を決定したもので、質と値段の矛盾を排除すると共に羊毛買付値段の一元化を圖つたものである

昭和製鋼所法公布

製鐵事業の重要性に鑑み政府は既報の如く昭和製鋼所を特殊會社に改組することゝなり準備を進めてゐたが諸般の手續きを經て二十五日昭和製鋼所法を公布實施した

第一條　株式會社昭和製鋼所は製鐵事業の發展確立を圖るをもつてその使命とす

第二條　會社は銑鐵、鋼材及其の副產物の製造並に鐵石の採掘に關する事業を營むものとす會社は產業部大臣の認可を受け前項の事業に附帶する事業を營むことを得

第三條　會社は本店を鞍山市に置く

第四條　會社の資本の額を二億圓とす

第五條　會社の株式は記名式とし一株の金額は五十圓とす

第六條　會社の株式は會社の同意を得るに非ざれば之を他人に讓渡することを得ず

第七條　會社に理事長一人、理事十五人以內及監事五人以內を置く

第八條　理事長は會社を代理し其の業務を綜理す、理事長事故あるときは理事中の一人理事長の職務を行ふ、理事は理事長を補佐し會社の業務を掌理す監事は會社の業務を監査す

第九條　理事長、理事及監事は株主總會に於て之を選任す、理事長及理事の任期は四年、監事の任期は三年とす

第十條　理事長及常務に從事する理事は產業部大臣の認可を受くるに非ざれば他の業務に從事することを得ず

第十一條　會社に其の重要事項を協議する爲理事會を置く、理事會は理事長及理事を以て之を組織す

第十二條　理事會に會員の互選に依り理事會長を置く、理事會長は理事會の事務を統理す

第十三條　會社は營業年度每に事業計畫を定め豫め之を產業部大臣に提出すべし之を變更せんとするとき亦同じ

第十四條　理事長、理事及監事の選任及解任定款の變更利益金の處分、社債の債金の募集並に合併及解散の決議は產業部大臣の認可を受くるに非ざれば其の効力を生ぜず

第十五條　會社は拂込みたる株金額の二倍迄社債を募集することを得

第十六條　會社の社債權者は會社の財產に付他の債權者に先ちて自己の債權の辨濟を受くる權利を有す

第十七條　會社は社債募集の委託契約に別段の定を爲したるときは委託を受けたる會社二以上ある場合と雖も會社法第百七十三條の規定に拘らず其の一をして委託を受けたる會社の權限に屬する行爲を爲さしむること を得、前項の場合に於ては其の旨を社債申込證、債券及社債原簿に記載し且社債の登記を爲す場合に之を登記すべし

第十八條　會社は產業部大臣の認可を受くるに非ざれば重要財產を他人に讓渡し又は之を擔保に供することを得ず

第十九條　會社は產業部大臣の認可を受くるに非ざれば其の事業の全部又は一部を廢止し又は休止することを得ず

第二十條　產業部大臣は會社の業務に關し監督上又は公益上必要なる命令を爲すことを得

第二十一條　產業部大臣は會社の決議が法令若は定款に違反し又は公益を害すると認むるときは其の決議を取消すことを得、產業部大臣は理事長、理事又は監事の行爲が法令、定款は若本法に依る命令に違反し又は公益を害すると認むるときは之を解任することを得

附則

第二十二條　本法は公布の日より之を施行す

第二十三條　本法に規定する株式會社昭和製鋼所は康德五年四月十一日重要產業統制法第一條の許可を受けたる株式會社昭和製鋼所を謂ふ

第二十四條　第二條第二項に該當する業務にして本法施行の際現に會社の營むものは本法に依り許可ありたるものと看做す

第二十五條　本法施行の際現に取締役會長、取締役社長取締役及監査役たる者は其の任期の殘存期間を以て本法の規定に依る理事會長、理事及監事に選任せられたるものと看做す

第二十六條　第十六條の規定は會社が本法施行前に發行したる社債にも之を適用す

商況　（二十五日後場）

各地株式市況

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	一五八〇	一五八〇
大新	六六八〇	六六〇〇
新東	一三九〇	一三三〇
滿業	七三〇〇	七三五〇
同紡	一四八〇〇	一四八〇〇
鐘新	七七六〇	七七九〇
滿鐵	六七五〇	一
土木	一	一
豆新	二〇五〇	一

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
新東	一三三〇	一三一五〇

新京取引市況

●大豆

	寄引	引	出來高
先物			
五月限	七七五	七七七	五〇車
六月限	七七五	七七五五	八〇車

●高粱

	寄引	引	出來高
五月限	五六二	五六二	三〇車
六月限	五七六	五七六	三〇車

手形交換高（廿五日）

六九七枚　一、三三九、五三一、四六錢

家庭

若葉頃から起る子供の病氣
梅雨期には胃腸が弱る
素人療法は危險です

丁度若葉の今頃から初夏へかけて、いろいろお子供さんの病氣が流行してお父様やお母様さんを心配させます、素人考えで輕卒の事をしますと取り返しのつかないことになります、どうして此の頃になると子供の病氣が多く、そして原因は何故でしやうか。

季節の注意

疫痢とは これは一種の傳染病で子供は突然高熱を發し、元氣がなく、食慾もなく、頭痛、嘔吐、腹痛、粘液便の下痢などを起し、烈しいものでは直ちに痙攣を起して昏睡します これの手當が早ければ早い程助かる見込みがあるのですから少しでも疑はしいと思つたら、さし當りリスリン浣腸をし更らにヒマシ油を一度に五乃至二〇グラム飲ませ頭と心臟を冷やしておいて直ちに醫師を呼びます。

主な原因は、香のもの、豆類果物その他腐敗しかけたものを腹一杯食べて身體を冷やすこゝですから、家庭では細心の注意が必要です。ヒマシ油は虫様突起炎の時には禁物ですが、この病氣は幸ひ、五、六才以下の子供には極めて稀ですから、疫痢や急性腸カタルの疑ひあるときは一應の處置としてこれを飲ませても大過はありません。

消化不良 は乳や食物を時間に頓着なく欲しがるまゝに與へる事は第一の禁物で、その爲に消化不良症といふ恐ちしい病氣が起ります。乳は少くとも三時間おきに飲ませる樣にしなければなりません。生後八九ヶ月の小兒では普通はそろ／＼離乳の準備をせねばなりませんが、梅雨期からは胃腸の作用が衰へて來ますから離乳は秋まで延ばすのが安全です。消化不良症は甚だ危險病氣で素人療法は宜しくありません。

乳兒脚氣 この時は吐乳、しはがれ聲、眼瞼下垂が起り時々發作的身を悶きます。若しもかゝる症狀が少しでもありましたら直ちに乳を止めるか或は混合食にせねばなりません。母親が脚氣にかゝつてゐても子供は脚氣でないこともありまして、この時母乳を止めねばならぬか否かは醫師の指圖を待つべきでせう。一般に乳幼兒の病氣は、この季節には胃腸にさへ注意すれば先づ安全です。勿論食物の注意も忘れてならぬことです

奥樣商品學 ポマード

動植物性製品と鑛物性製品との優劣は一概にいつてしまへませんが、鑛物性製品は一般に洗ひ落ちが悪い、また十分精製されたものは毛髪に影響はないが不完全だと毛髪を傷めます、動植物性製品は毛髪に對し有害のおそれがなくむしろ積極的にいゝといふことが出來ます、これはいかに精製した原料であつてもなほ特有の匂ひを持つてゐるから配合する香料はこの匂ひに融合するものまたはこれを打消すものに制限される、したがつて鑛物性製品のやうにいゝ匂ひのものは殆どないといふことになります

むづかしいセルの洗濯
縮ませない 上手の洗ひ方

セルの肌觸りの快い時候になりましたが、浴衣などと異つて、家庭での洗濯が難かしいとされてゐるものだけに、汚れや縮のまゝで着てゐる方をよく見受けますが、見た目もよく着心地もいゝやう、セルの本質と簡單な科學的洗濯法をお話してみませう。

羊毛を ケバの少い滑かな細糸にして織つたものがセルですが、之れを顯微鏡でみますと、三角の苔のやうな形のものが重り合つて心を取圍んでゐます彈力があつて柔かく感ずるのは此のためです、強くこすり乍ら洗つたり、熱い洗濯液につけたりすると縮むと云はれてゐるのは、苔形と苔形が引掛つたり、組合つたりしてゐるからです、羊毛を分析しますと

△炭素四九・二△酸素二三・六△硫黄三・七△水素七・六△窒素一五・九

で、大體絹と同じですが、唯一つ違ふ點は硫黄分を含んでゐることです、この

硫黄分 があるために酸に對してはアルカリ絹より丈夫ですが、アルカリには非常に弱く、苛性ソーダの液などに直ぐ溶けるばかりでなく、僅かなアルカリにも刺戟されて縮み、又硫黄分と作用し合つて、水洗ひをよくしないと黄色に變色してしまふのです。

以上の理由から先づ石けんはアルカリの少いもの――マルセル石けんが最適當であること、強く揉まぬために刷毛が必要であること、湯は微溫湯に限ること……等を第一條件として擧げられますが、洗濯の順序は

（イ）襟にシッケをし、袂の挾を取り、袖口、襟をベンジンで拭き

（ロ）湯は洗濯物が浸る程度のぬるま湯

（ハ）薄いマルセル石けん液を刷毛につけて特に汚れた部分を洗ひ、全體は出來るだけ手早く振出し洗ひをし、水濯ぎは何處も石けん液の殘らぬやう十分にし

（ニ）最後に醋酸液（水六リットルに醋酸盃一杯）に浸して疊み搾り、皺の伸びぬ場合はリスリン盃一杯を加へ

（ホ）裏を出して日陰の風通しのよい所に乾す

（ヘ）アイロンは余り熱くないもの――といふことになります

女物の種々な色を使つたものは明礬、醋酸、タンニン酸で色止めをして洗ふことが唱へられてゐますが、之等のものは石けん液とは反對の性質を持つてゐるので石鹼液にカスとなつて了ひ止めをしたゝめに洗濯の意味がなくなるのです、專門家にまかすのが女物は安全です

健康相談
荒性で困難します

（問）とても荒性で夏は幾分樂で御座居ますが冬になりますと身體全體がばさ／＼致しまして人の前に出ますのも恥しい程で御座居ます。ホルモンの注射を二十本打てば好いと聞きましたが本當になほるものでせうか（惱める女）

（答）御書面では、夏はいくらか輕快し冬に增悪する樣に思はれます即ち夏汗が出る時季には皮膚が潤つてゐる爲荒性であつても判らないのでせうか、それとも皮膚病そのものが輕快するのか御書面丈けでは判りかねます勿論病氣によつては、夏は幾分輕快し冬增悪するのと冬は輕快し夏增悪するものがあります尚御書面の如くホルモンの不足の爲起る場合もあります、又或はヴタミン欠乏の爲にも起りますのでホルモン注射すれば總ての荒性が治癒するとは申されません以上申上げた如くその中の一部のものゝみがホルモン注射で治癒するのであります。（回答者 新京特別市立醫院皮膚科）

季節のおやつ
水晶葛

◇……材料＝葛粉四十匁、白砂糖六十匁、水三合、白隱元の甘納豆二十双

◇……先づ甘納豆一粒を二つ位に切つて置きます、次に器に葛粉をとり、少しづゝ水を加へ、手のひらでよくすりつぶしてから、砂糖を加へてよくとき、殘りの水を全部注ぎまぜ、別の鍋に毛節を置き、汁をこして火にかけます。

◇……杓子で絶へずかき廻し乍ら半煮えになつたら火より下し、先に用意した甘納豆を入れてよくかき廻し、竹篦で盃の中に形よく詰、濡布巾を敷いた御飯蒸しにならべ、強湯氣で五、六分蒸し、その儘暫く風にさらし

◇……冷め固まりましたら盃よりあけて皿に盛り供します よく冷した方が美味です。

ラヂオ けふの番組
［M・T・C・Y 新京放送局］ 廿六日（金曜日）

朝

六、〇〇 建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）初等滿洲語講座 秩父固太郎
六、五五（大連）朝の音樂

（レコード）管絃樂
一、喜歌劇「インデルメッツオ」圓舞曲 リヒアト シュトラウス作曲
二、軍隊ポロネーズ ショパン作曲
三、ハンガリー行進曲 シューベルト作曲
四、圓舞曲「アッチエラチオーネン」ヨハン シュトラウス作曲

七、三〇 朝の修養 人は如何に死すべきか（上） 大谷肇潤
八、二〇 氣象通報
八、二五 建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五 幼兒の時間 よい音樂（レコード）
一、管絃樂 森の鍛冶屋 ミハエリス作曲
二、童謠（イ）キューピーちゃん 平井英子（ロ）肩たゝき
三、管絃樂 郭公ワルツ ジョナッソン作曲
一〇、二〇 家庭洋樂講座 名曲解説 大津三郎
一〇、四五 家庭メモ
一〇、五〇 料理献立
一一、三五（大・新）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一（大連）晝の演藝 歌謠曲 唄 清水君子 小澤進 伴奏 山下放送樂團 指揮 山下久
一、美はしきかな君よ
二、麥と兵隊
三、青空
四、海に照る月
五、月のデッキで
六、胡弓の哀歌
〇、五〇（大連）流行歌集「歌の大陸超特急」＝講談社提供キングレコード＝アザブ伸
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況

一、一〇 滿洲國佛教總會結成記念花まつり實況＝護國般若寺境内より中繼＝ 擔當アナウンサー 森繁久彌
二、一〇（大連）經濟市況
三、二〇（東・新）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」
五、三五（奉天）演藝「鮮語」
氣象通報・ニュース

夜

六、〇〇（東京）子供の時間 ラヂオ理科教育 僕等のからだ 私達のからだ（二） 林高 東京市長崎第三小學校兒童
六、二〇（東市）コドモの新聞 關屋五十二
六、二五（牡丹江）趣味講演 俳句と生活 小川松泉
七、〇〇（東京）ニュース ニュース・職業紹介・告知事項・今晩の番組
七、三〇 講演 滿洲國佛教總會の結成に當りて 山本玄峯
七、四〇 講演 滿洲佛教の話 民生部次長 神吉正一
八、〇〇 ラヂオドラマ 谷脇先生（三景） 大同劇團 小崎政房原作 新川謙脚色
時…現代春 場所…南滿の或る街
＝配役＝ 谷脇先生 藤川研一 妻靜江 中村米子 押川先生 武内武 妻かつ子 宇野曉子 長谷川清一 古川春生 その姉初子 保川君江 大坪善四郎 金井武二（街の有志） 演出 明石龍三
八、三〇（大連）歌謠曲（コロムビア會社提供レコード）
一、愛染夜曲 西條八十作詞 萬城目正作曲 霧島昇
二、古き花園 サトウ・ハチロー作詞 早乙女光作曲 二葉あき子 ミスコロムビア
八、四〇（東京）講談 軍使茶臼山血判取 邑井貞吉
九、一〇（東京）時事解説
九、三〇（東京）時報 ニュース・ニュース解説 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

谷脇先生 ラヂオドラマ（三景）
後八・〇〇―八・三〇……大同劇團が放送

筋……春と進級、學童にとつては、眞に樂しいものである。

谷脇先生の受持ちの長谷川清一君と、町の有志大坪氏の息子勇雄は、級長の選擧に當つて同點であつたが、谷脇先生は勤勉で眞面目な清一君を級長にした。

勇雄は、やゝ成績も劣り氣味で、且つ操行が悪いのだつた。

校長は、同點であるのならば、町の有志の息子の勇雄の方を級長にして呉れと云ふ。

この問題では再三、校長と谷脇先生は爭ひ然も嚴として己れの正しい教育方針を曲げやうとしなかつた。

清一君の姉、初子は谷脇先生から有益な本を借りることで再々先生の宅へ御邪魔をする。そのことが清一君にヒイキで級長にしてもらつたのだと飛んでもない噂が流れる。

清一君は眞面目な心に傷手を負つて元氣をなくしては惱んでゐる。

隣りに住む押川先生は校長先生と同意見で、町の有志の御氣嫌を伺つてゐる。そして谷脇先生を說得しやうと訪ねて來る。

大坪氏は校長と面會して、第二組に清一君を移すことで解決したと思ひ込んで、谷脇先生のところへ御禮に來る。

谷脇先生の教育方針と俗情に動じない態度を見せられて大坪氏は、文武兩道に優れた貴下は、こんな小さな町の先生として勿體ない、もつと大きな市の學校へ轉任できるやうに推薦しませうと、暗に有志かぜを吹かして威嚇して歸る。

谷脇先生の奥さんの靜枝は大坪氏の殘した言葉を氣に病む。

谷脇先生は清一君に君以上の實力ある生徒が出たらその時は級長を讓るのだ、しつかり元氣を出してやるのだと諄々として導くのであつた。

清一君は谷脇先生の言葉を正しく理解して强い元氣な級長の號令の稽古を始める。

新京友の會主催 幼兒生活展覽會（下）
幼兒教育の急所は生活！

健康

死亡率 は先にも申した樣に世界一でありますし母親達の努力のかひもなく子供の病氣はふえるばかりの樣であります。病氣を未然に防ぐ爲めには第一に子供自身に抵抗力のある豐かな健康を得させる爲に生れた時から正しい方針をもつた積極生活をさせることです。その方法としてまづ現在私達の赤ん坊に取り入れたいのは『乾布まさつ』と『窓を開けて寢る習慣』と『日光浴』と『乳兒體操』の四つのことであります。

乾布摩擦 は生後直ちに出來る積極健康法の一つで着物を替へさせるたびに母親の手で全身をこする事から始めます。下の方から心臟に向つて血行と逆にこすりますと血行が盛んになり全身の新陳代謝を活潑にします。日光浴は抵抗力の強いからだ、筋骨のがつちりしたからだを作ります。今日ではムシ齒の原因近視の原因にも日光の不足が數へられてさへ居りまして肝油やヴイタミン劑を飲むと同じ効果があります。幼い子供に日光浴を繼續して來た人達は『風邪を引かなくなつた』とか『食慾不振が直つた』とか『虚弱な體が頑强になつた』と著しい効果を報告されて居ます。時期場所とよきプランを立てゝ最初に注意深くすれば生後一ヶ月目より初めてけして危險はありません。乳兒體操は積極的に乳兒の骨格、筋肉、運動神經の正しい發達を增進させ、乳兒が生氣潑剌とした眞の健康兒になる爲めの運動でありまして研究の結果體操の順序も理想的なものがチャンと考へられてありますからそれにしたがひ赤坊の自發的な活動を促すやうにしますとその効果は著しく一年の間には大きな差を生じて參ります。

開放生活 長い睡眠時間を開け放された部屋で淸い空氣を呼吸し、自然の外氣にふれますと新陳代謝が盛んになります。殊に滿洲で長い冬中を密閉された中で暮して來た子供達にはこれからのよい期節を利用してよき工夫による安全な開放生活をさせるやうに努めませう。會場には自由學園生徒が零下十度の高原で開放大氣健康法を試みたその實驗報告など詳しく發表してあります。

羅病率 現在の統計では死亡率はあつても羅病率はなか／＼得難いのです、それで友の會の乳幼兒六百五十人について調査した結果多くの幼兒を惱す病氣はどんなものでせうか、何歳の頃どんな病氣にかゝりやすいか小學校へ上るまでに一人の幼兒は平均どの位病氣に犯されてゐるか、といふ事が驚くべき數字を以て現れました 幼兒期における病氣が發育に大きな障碍を來し、子供の生活、精神の上にも惡い影響を及ぼす事を考へ、母親達の協力によつて社會から病氣を、殊に幼兒の傳染病をなくしたいものと思ひます。

衣服

薄着をさせることが大切なことはどの母親も知つてゐる筈なのに、まだ／＼習慣的に無用な心配から厚着をさせてゐる方が多いやうです。これはどのやうな時どれだけ着せればよいと確かな標準がないからです。これも詳しい調査研究によつて赤坊一年間の衣類を、數から型から作り方、調節の方法が考へ出され又幼兒六年間のきもの、繪ときなどよい標準が作られてあります 子供を薄着で育てるには、生れた時から厚着をさせないで皮膚の抵抗力をつける、寒さ暑さに從つて調節の出來る服裝をさせること、數を少く温く着る工夫をする事が秘訣であります。

其の他 玩具類は教育の材料となるのですから其の買ひ方選び方によく注意し一日の生活をよく計畫し時間が來たら一人で寢卷きを着替へ着物も揃へて歯を磨き家の人へ『お休みなさい』といつて廻り一日の生活を感謝して快よい眠りに就くやうに致させます

その生活からよき頭腦をつくる
その生活からよき人情をつくる
その生活からよき手腕をつくる
その生活からよき健康をつくる
その生活からよき國民をつくる

幼兒教育の急所は生活！これがこの展覽會のモットーであります

連載漫畫 オテンキメロチャン　長崎拔天作

アレ
コノヘンニハデンキヤサンハイナイシ
カウバンヘトゞケヤウ
オレノベントベコドコヘモッテユクンダ

お料理 鯛の豆腐蒸し

賽の目に切つた鯛と裏濾しした絹漉豆腐を混ぜ合せて鹽、味淋で薄味をつけ、蒸箱に入れて蒸し固めます、別に出汁を仕立て調味して露を煮込む、鍋に出汁を仕立てゝ味をととのへ片栗粉の水溶きを流し込んであんを作り、器に蒸豆腐と露を盛つた上からかけ揉み海苔と山葵とを上置にします

嫌疑 (一)

錦波

もう日はとつぷり暮れて道もよく見えないのにそれでも倘此所まで來た王鳳仙には歸ると云ふ氣持よりも早く李貴を捜して、今夜にでも店に歸つて辯明して、この嫌な氣持から救はれたかつた。

新京の街の灯も遙かで只空だけが幾分明るく夜の灯を反映してゐるに過ぎない。

何度も〳〵石に躓き足を掻れ乍ら不案内のこの田舍道を家のある方へ〳〵夢中に歩いた。

人を信用しない主人の山田の嘲笑し罵る姿が鳳仙にはたまらなく不愉快であつた。

それに今なら四十圓の給料なら何所の會社でも雇つて呉れるのに山田は鳳仙が、どんなに叱りつけてもどんなに罵り笑つても店を辭めないと思つてゐるらしいのが癪に障り餘程あの時辭表を叩き附けてあつさり店を出ようとも思つたのだが後輩の事も考へ又嫌疑を受けたまゝ辭めたのではその汚らはしい費ひ込みが泥棒か、更に角店の金を懷にした罪を負ふやうなものだと思つた。

だから李貴の家を李貴の友達から聞いてどうせ夜になつても仕方がないと半分棄鉢な氣持で出て來たのであつた。

百姓家の薄暗い軒をくゞつて案内を乞ふと丁度夕食を攝つてゐる六人の家族が一齊に鳳仙を見て振り返つて物珍しさうにじろ〳〵と上から下を見た。

「この近所に李貴さんと云ふ新京の山上商會に勤めてゐた人は居りませんか?」

「さうだなあ俺あ知らねえだが」と主人らしい眞黑に灼けた顏が家族の連中を一廻り見廻はした。

十四、五才の男の子が高粱飯を掻き込んでゐる手をはたと思ひ當つたと云ふ恰好で止めると口をもぐ〳〵させてよく嚙まないで飯を飲み込んで言つた。

「李明山爺さんの所に居るのが李貴だべ」

「違ふ、あれは前から居る若僧ぢやねえか」

と主人は息子を振り返つた頭に一文錢の大きさの禿げがきらりとランプのにぶい光りに光つた。何時もの鳳仙なら朗らかな聲で笑ふのだつたが今の鳳仙にはそれどころの騷ぎではなかつた。泥棒と云ふ汚名と滿人に被された不名譽! それに就職は容易とは云へ就職する迄の苦しみがあるのだ。

思案にくれてゐる鳳仙を氣の毒さうに見てゐた六人の人は仕方がないぢやないかと云ふやうに又太い箸を動かして高粱飯を掻き込みはじめた。

四人の子を持つた其の家の主婦は動かしてゐた箸を置いて

「まあお茶でもどうぞ、もう暗くなつたゞにどうして來だ若いのになあ」

野良に出て働くのだらう、黑い節立つた手で縁の缺けた丼のやうな茶碗を鳳仙の前に置くと覗くやうにして言つた

默つて鳳仙は頭を下げると急に渇いて來た口に茶を持つて行つた。

親切に云つて呉れると今まで張りつめてゐた瞼が潤んで來て茶碗の中にぽつんと音がして涙が落ちた。

ほんとにどうしたらいいのか全く術もなかつた。

「おい洋龍、豚にやんな鳴いとるぢやねえか」

夕飯を終へた主人が一番息子にさう云ふと鳳仙に又云つた。

「居ねえ者は仕方がねえよ」

七つ位ゐの女の子が主人の後に隱れて汚れた袖で鼻をこすり乍ら見てゐた。

飼料を見て急に豚が唸るのが瀬戸の方から聞えて來る。

鳳仙は先程から涙を見せまいと度々ハンカチで拭くのであるがもう濡れてしまつてゐた

「この近所には李貴と云ふ二十七、八才になる人は居ないんですか?」

泣き聲で聞いて鳳仙は返事のないのにがくりと頭を垂れてしまつた。

體中の力が拔けてこれから元氣を出して捜して見る氣にも新京に引返して行く元氣もなくなつてゐた。

一瞬腦裡を走つた明るいものは書を置きを殘して死に依つて身の潔白を證明することだ、死だ! 總ては死に依つて清掃されるのだ、と「死」の誘ひであつた。

これから捜せば捜し出せないだらう、けれど今の鳳仙の心は體と共に疲れ切つてゐた

「もう歸られもしねえだ、汚い所だが泊つて行きねえ」

輕く頭を下げただけであつた。

「な、こんなに暗くなつて十五里もある道はお前さんには無理なこつた」

矢張り鳳仙は默つてゐた。

世の中には親切な人もゐる又不親切な人を疑ふ奴もゐる人を馬鹿にして平氣な顏で他人を惡者にする奴がゐる。田舍の人達は皆こんな親切なのに!

鳳仙は汗臭い煎餅布團に入つてからも寢られなかつた。

「死」と云ふことが自分を明るみに出して呉れる唯一のものであると思つたが、それよりも田舍の人達の方がどれだけ心から明るいものにして呉れるか分らない。

ふと奉天の鐵道から五十里も山奥で暮してゐるたつた一人の父親の事も思ひ出されて來た。

細々と自分の送る月々の少しの金に餘命を繫いでゐると思ふと矢張り鳳仙は死ねなかつた。

それにこんなに親切な人達がゐるのにと思つた。

死ぬ氣であれば何事も出來ない事はない、よしきつと山田の親爺に頭を下げさせてやる、罪もない者にこんな苦しみをさせていゝ氣になつてゐる奴に頭を下げさしてやるのだ。

五族協和だの王道樂土だ等と盛んに机上で辯じる癖にその人格は全然出來てゐないぢやないか、猜疑心ばかり強く不親切な、あれでは五族の頭に立つ者が泣いて呉れるだらう。

ガリゲ手帳

頽末主義の弊

—剛力「アパート」(『モダン滿洲』五月號)—

いはゆるトリヴィアリズムの惡さがこれにはある。話はアパート住民の二青年が一人の少女に戀し、一方が成功し、一方は失敗するといふそれだけの話である。その事をこまごまと書いてあるのだがこれを讀んで何の感動も感じられない。現象だけを並べたてゝゐるに過ぎないからである。このやうなのをリアリズムといふならそれこそ例の糞リアリズムであらう。文學たらうとして文學たり得ないでゐる一篇なのだ。ユーモア文學にも遙かに遠いのである。もつともつと作者は勉强する必要があらう。(御垣衛士)

近頃雜感

大内隆雄

□

宇田倘とかいふ人が『對支文化政策論』とかいふ本を出したやうである。何でも著者は北支に在つて、教育關係の仕事をしてゐる人ださうである。

ところでこの本にはいま獄中にある佐野學、鍋山貞親の文章が出てゐるんださうである。それは彼等の私信だとはつきりことはつてあるさうだが。

面白いのは、佐野はその私信の中に滿洲にはまだマルクス殘黨がゐてつまらん論文などを書いて發表してゐる由である。滿洲學界へのさうした批判も妙なものだが、いかに私信とはいへ明らかに政論たる內容を持つ文章が他人の著作の中に同居しつゝではあれ堂々と公刊されるといふのも相當に妙な現象であるやうに思はれる。それが日本人の寛容さを示す事象だとしたら、その意味でなら喜んでもよからうが、どだい資料を求めるにも、現實社會の動きを知るについても甚だ不自由な筈の境遇にゐてどれだけ妥當性を持つた政論などが書けるであらうか、すでに第一の疑問なのである。よしんばその主張が妥當であり有意義であつたとしても、それはまぐれ當りの類であらう。

□

滿洲に來る日本の作家たちの話を聽いてゐると、やはり相當に教訓を受けることが多い。何と言つても彼等は文學の方での練達者なのである。競爭の多い、むつかしい仕事をやりながらそれで立派に食つてゐる連中なのである。

今日出海氏の話を先日聽いた。長い話の中から一、二句を引いては誤解されるおそれもあるが、兎も角、同氏の言葉の中で興味深く聞かれたのに

「この滿洲の雄大な風景、巨きな自然、その中からはうんとイマヂネーションの強さ、豐かさを持つた文學が生れて來るのではないかと思ふ、考へれば日本の文學にはさうしたものがあまりに缺けてゐた」

この話を聞きながら、私はバルザックの「村の司祭」を思ひ出してゐた。あれには何といふ豐かなイマヂネーションがあつたことか。高貴清純な生活をして來た人妻が若い日に一人の下僕のやうな男を愛したことがあつた、その男はその戀のためにふとしたはづみで人を殺した、戀を秘つて所刑され終る、夫人はその男の生れ故鄕に行き苦行をしながら廣大な荒地の開拓をやるのである、人々に異常な感化を與へながら、この偉大な事業の成功におくられた賞讃にも滿足せず彼女の死の床に在つて若い日の戀について世人の前に告白して死んでゆく。私にはその小説が思ひ出されてならなかつたのである。

□

私は相當の篇數の滿人の小説を譯して來た。それらを讀んで批評家諸氏が一致したやうに、滿人の作家にはやはりとてもかなはぬ、技術は拙いにしても兎も角もそこには到底日本人では描けないだけのものがあるといふやうなことを言つてゐるのが私には面白い。

さて、いはゆる「滿人もの」といふ言葉さへ出來たほど、一時は在滿日本人作家も滿人を扱つたものを書いて來た。私は思ふのだが、それが最初の頃は、專ら單に滿人だけの社會、日本人と無關係な滿人を描いてゐたのだが、最近では農事合作社をめぐつてとか日本人の會社に働く滿人を扱ふとか、いはば日滿人が或る關係を取り結ぶ、を描くやうになつて來てゐる。これは作家として甚だ賢明なやり方であらうと思ふ。またそれだけに現實の上に日滿人の交流が融合が行はれてゐる證左でもあると言へると思ふ。(五、二三)

ニツケパーラ

金昌信

コーヒと憩ひ
ニツケパーラ
リスト、ストコフスキーの
「ハンガリアンラプソデイ」
人間と藝術は—
文化と歷史の機械
正面の額縁に
紅い薔薇の彼女等
人生の神秘を包んだ
あの、いでたちは—
魔法の狂想詩だ。
ウエーバーは
浪漫の「子達」に爾々。
ベートヴエンは
藝術の「惡魔」に泣く。
コーヒと憩ひ
ニツケ　パーラ。
五、二二

夜更け

夜更け、——空は、
美しい銀河だ。
一つの流星が飛ぶ
情熱のソナタだ。」
ある町角。
窓に映つた影法師
男と女の——
僕は目が痛むまで見る
人間の——
嵐のない嵐の夜の交響樂を新しい世紀の……
子達が母胎に芽生える。
僕は無上に喜ぶ。
夜更け——空は、
美しい銀河だ。

書架

本欄介紹希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△鵲(二十七號)井上麟二、小池亮夫、西原茂、三好弘光、八木橋雄次郎、松畑優人諸氏の詩作品を盛つてゐる(大連市須磨町五二、鵲發行所、二十錢)

△滿洲婦人新聞(五月二十一日號)大岩峯吉「如是我聞」青木實「〃滿洲文學偶感〃を讀んで」その他(大連市東公園町技術會館、滿洲婦人新聞社)

△書香(四月號)第四新疆特輯とし同地方についての記事、文獻を集めてゐる、なほ大谷健夫による「西遊記」「西使記」の譯文がある(大連市東公園町、滿鐵大連圖書館、五錢)

△懸賞界(五月下旬號)細田源吉「明日へ伸びる文學」窪川稲子「文藝へ志す婦人へ」井上友一郎「現代作家と大陸的關心」ゴートン・リーフ「ラヂオドラマ作法」等に懸賞募集についてのニュース(東京市小石川區林町四一、櫻華社出版部、二十錢)

△協和(五月十五日號)鈴木直吉「ツーニヤ・コヴアレフスカヤとその腦」「鳴動する歐洲」島崎曙海「從軍宣撫班」「營口驛」平江虎男「支那土産ばなし」等あり(大連市東公園町滿鐵本社內、滿鐵社員會、二十錢)

△海(五月號)宮地嘉六「海南島の印象」松本信廣「印度支那の旅」等の記事がある(大阪商船株式會社)

國都醫院案內

本欄一手取扱 滿洲國通信社

果して無理なきか？

標準價格批判

生活必需品に對する騰貴抑制の一手は衣食住のうちからまづ食をとりあげ既報の如く經濟部では廿四日公定價格適用の食料品目を公示したが、新京特別市公署實業科ではこれに呼應して所謂「無理なき販賣價格」を決定、廿五日商工公會を通じて日滿兩側の全市各業組合に通達、「必要あれば商工公會の統制規定の發動又は暴利取締令による處罰等を行ひ、これが維持を圖る方針」の下にその效果を注視してゐる、今回の標準小賣價格は調査を基礎とし、その仕入價格および諸掛等をも參考とした適正妥當なものであるから不合理な經營をなす營業者でない限り困難や支障を來す處はないと當局では樂觀してゐるが、さて新價格表を受取つた業者が果して當局の思ふ壺通り樂觀してゐるかどうか、これを官吏消費組合、某百貨店食料部、日滿兩方の小賣商等に「標準價格批判」をやつて貰ふと大體次のやうである

全く引合はぬ値段

卸屋の方から決めて欲しい

日本人小賣商意向

今日商工公會から價格表を貰ひましたが引合はない値段のものばかりで困りました、卸商に適用していゝやうな物が大部入つてますね、百貨店なら主食品で客を惹きつけてほかの方で儲けるといふ手もありますが私達はこれだけの品を命の綱にしてゐるのですから當方ばかりでなくこの價格では全市の小賣商が全部立つて行けないと思ひます、同一品にしても其の等級別の値段をもつと細かく分類して貰ひたかつた、卸屋さんの方を決めて貰ひたかつたと思ひます、當然是正の歎願書は出すでせう

大體滿足

滿人小賣商

こちらで標準價格の適用をうけたのは廿六種目で日人小賣商店の商品に比べるとずつと少くなつてゐますが大體のところ滿足していゝ値段ですまあ今度の値段で合はないのは、高粱、米、豆油、粉條それに調味料の大料花椒などですこれ等は追つて組合から歎願書を出してみる積りです

高くて却つて困る

滿洲國官吏消費組合

實はこんなこと發表したくないのですが今度の小賣標準値段はこちらの値段よりどれを見ても高くなつてゐるので却つて困つてゐますることになれば組合員以外の一般小賣商より安いといふ方に商品が流れて行く虞れがありますし、されば云つて標準價格通りにすれば組合員としては何の役德もないことになりますからねしかしまた多少組合員外に流れることを覺悟で從來通りの賣價で行かうと思つてゐます、ストツクが無くなれば標準價格に準じて上げさすやうなことになるかも知れません

七分通りこちらが安い

百貨店食料品部

公定價格表をこちらの小賣値と比較しますと七分通りこちらが安く後の三分が同額品といつた割合です、新品が入つた場合或は上るものがあるかも知れませんがストツク品が澤山ありますから値段は今まで通りでやつて行きます、小賣屋さんと違つて數でこなしますデパートの食料品部などは殆どサーヴイスの積りなのですから成可く一般より安くやつて行く考へでゐます

委任官拔擢考試

總務廳委任文官考試委員會では文官令の主旨に基き人事の刷新充實及び素質向上を期するため來る六月二十五日より委任官の優秀人物の拔擢考試を行ふことゝなつた

軍犬共進會

奉天開催變更

滿洲軍用犬協會主催全滿軍用犬共進會は鞍山に於て開催の豫定であつたが都合により六月廿五日奉天に於て開催することになつた、新京支部では同共進會出陣候補犬選定其他支部事業につき二十六日午後二時より特別市公署會議室にて役員會を開催する

去らぬ雨雲

廿五日朝來の碧空は廿三、四日と續けての雨の憂鬱をすつかり吹飛ばし、午前十一時の氣溫は十八度九分、暑からず寒からずの上天氣に行樂の市民がどつと街路にあふれ出たさあ―この調子だと晝過ぎには氣溫もぐんと昂ることゝ思ひますが、未だ不連續線が國都近くの上空に停滯してゐますのでこのお天氣も何時迄續くか受合へません、明日迄位は降らぬとは思ひますが……と心細い御宣託、しかし雨はお百姓さんの福の神、農作物は雨が降る程いゝとのこと、市民よしばらくの御辛抱

公園の青葉も眼にしみるやうに鮮か、さてこのお天氣が何時まで續くか中央觀象臺にお伺ひを立てると

そよかぜ號再び引返す

【大阪國通】大阪遞信局入電によれば二十五日午前八時廣東に向けバンコツクを飛び出したそよかぜ號は惡天候に阻まれ已むなく同十時五十分再びバンコツクに引返した

僅か五ケ月に火災百三十六件

警民懇談會に消防署から警告

第五回中央通署管下警民懇談會の問題となつた「防火に就いて」新京消防署では特に係員を出して火災の恐るべきこと、豫防、處置に關して懇切に説明したが同署の調査による昨五年中國都の火災度數は二百十二件、損害百拾萬圓に上つてゐるが、管理別にみると本署が九十三件、寬町分駐所が九十八件、永安街分駐所が二十一件で、寬町分駐所內が最高件數を示してゐる、なほ火災原因について調べると次の如くで一番多いのは煙突からの失火四十七件、次が煙草の二十七件、火爐二十四件と火災の八分通りまでが個人の不注意に基くことを明かにしてゐる

▼不可抗力に基くもの　放火二、不明火十七、其の他十一、計三十件

▼失火に基くもの　火牆七、火爐二十四、炕十三、竈九、煙突四十七、取灰七、焚火八、弄火五、灯火七、漏電九、揮發油二、石油一、油類十二、藥品一、煙草二十七、電熱器三、總計二百十二件

更に本年に入つては半年も經ないうちに火災發生數は百三十六回で損害は既に昨年の全額百拾萬圓を遙かに突破、百七十萬圓に達し慄然たるものを感ぜさせてゐる

第九日懇談會

中央通署管下の第五回警民懇談會は廿五日午後五時から吉野町記念公會室で開催、警察側の出席者は家田中央通署警務主任以下十五名に本廳から田村副總監、關衛生科長、上西、古賀兩警佐等が臨席、民間側は數島、吉野兩區長ほか三十余名に民間側の懇望によつて市公署土木、衞生科長代理も特に出席、會場の空氣は回を重ねる毎に活氣と熱意が溢れ出てくるのが窺はれる

▲先づ警察側の提案事項六項について懇議、第六項「防火について」は市民生活に直接影響のあるものだけに眞摯に防火對策を協議し警民一體となつて國都から名物視されてゐる火事を除かうと美しい討論を展開

▲次いで民間側提出
一、下水修理施行促進の件
二、消火栓設置方促進の件
三、步道修理方依賴の件
四、警察署屆出に關する件
五、自動車速度制限勵行に關する件
六、馬車夫取締に關する件
七、計量器統制に關する件

を民間側の質問に對して當局者が懇切に説明、多大の效果を收めて八時過ぎ閉會した

奬勵會前に藝妓連猛練習

大新京檢番主催の第一回技藝奬勵會はかねて同檢番に屬する大小藝妓三百餘名が晝夜に亘つて猛稽古をつゞけてゐるが愈々來る二十八日と二十九日の兩日公會堂で開演、晝は在京皇軍將兵を招待して慰問觀覽に供し、夜は一般の鑑賞を仰ぐことゝなつた【寫眞は八千代館に於ける總ざらへ】

證券團招宴

政府、中銀、興銀等の共同招聘にかゝる日本證券團一行澁邊興銀理事以下九名は大連、奉天の視察を終へ、二十五日午後五時二十分着あじあで入京、直ちに宿舍ヤマトホテルに入つたが、同六時三十分よりヤマトホテルにおける招請者合同の招宴に臨んだ【寫眞はヤマトホテルに於ける招宴會場】

想定　新京驛空襲！

防衛講習實地演習へ

國務院主催の全滿第二回防衛講習會は廿二日から十日間の豫定で國防會館に開催されてゐるが、廿七日には受講者の實地演習見學が東六馬路國泰電影院、交通部、南廣場、新京驛等において行はれる、新京驛ではこの日演習のトツプを切つて午前九時廿分より約一時間にわたつて驛前避難演習を實施するが、演習内容は新京驛空襲の想定のもとに先づ四平街發六十一列車(午前九時卅八分新京着)の乘客が下車と同時に驛前に設けられた避難所および支社地下室に收容され、この時受講者達は南新京驛よりこの列車に乘込んで具さに演習を見學する筈である

なほ當廿七日は演習實施のため午前九時廿分より約卅分間驛前の交通を遮斷する筈なので、同九時卅分新京驛發大連行はとくに乘車の旅客は少し早めに驛に到着するやう希望してゐる

海軍記念日武道大會

覇競ふ廿九團體

柔劍道組合せ決る

新京支部主催の第三十二海軍記念日武道大會は二十七日午後一時より西廣場小學校において擧行されるが、これが參加團體は劍道十六、柔道十三團體で、組合せは左の如く決定した

△劍道「一回戰」(A)滿炭A對興銀(B)總務廳對憲兵教習隊(C)日滿商事B對滿鐵(D)工鑛技術院A對電々B(E)滿炭C對電々A(F)教員團對日滿商事A(G)滿炭B對中銀(H)工鑛技術院B對中央師道「二回戰」(A)對(B)(C)對(D)(E)對(F)(G)對(H)

△柔道「一回戰」(A)偕武會對電業A(B)航空寫對工鑛B(C)中銀對興銀A(D)電々B不戰勝(E)興銀B對電々A(F)電業B不戰勝(G)滿炭對工鑛A(H)日滿商事不戰勝「二回戰」(A)對(B)(C)對電々B(E)對電業(G)對日滿商事

大相撲星取表

【東ノ方】双葉山、前田山、羽黒山、玉ノ海、鹿島洋、龍王山、駒ノ里、安藝海、大和錦、兩國、和歌島、楯甲、富士嶽、神東山、鶴ヶ嶺、大浪、綾岩、松ノ里、青葉山、相模川、高登、藤ノ里、武藏山

【西ノ方】男女川、鏡岩、名寄岩、出羽湊、肥州山、五ッ島、笠置山、綾昇、磐石、綾若、鯱ノ里、大邱山、旭川、出羽花、大潮、小島川、金湊、佐賀花、照國、幡瀨川、巴潟、番神山、(應召中)九州山、雲仙嶽

双葉山全勝

東京大相撲千秋樂

武三二四源十陸佐布九一陸優錦　松小相
ノ船瀬海氏三奥　渡ヶ　奥華　浦模
勝里浪川波山錦里島引錦渡錦山　潟山川

(下手投)(寄倒し)(吊出し)(突出し)(寄倒し)(捲落し)(寄切り)(寄切り)(寄切り)(寄切り)(寄倒し)(突倒し)=中入後勝負=(寄切り)(突出し)(吊出し)

負　軍小矢加錦富松若白清八綾若嶺　番藤桂
戸筈古　田　美　幡　神ノ
川岩山川谷濱若潮鷲川川錦浪嶽　山里川

勝	決り手	負
大邱山	突出し	鶴ヶ嶽
楯甲	押切り	出羽花
神東山	寄倒し	鯱ノ里
和歌島	上手投	富士嶽
綾若	引落し	巴潟
照國	吊出し	兩國
松ノ里	打棄り	磐石
大潮	寄切り	大和錦
綾昇	打棄り	佐賀花
安藝海	送出し	旭川
駒ノ里	外掛け	高登
金湊	押出し	龍王山
青葉山	吊出し	肥州山
大浪	打棄り	鹿島洋
玉ノ海	寄切り	五ッ島
出羽湊	外掛け	名寄岩
羽黒山	吊出し	笠置山
前田山	寄切り	鏡岩
双葉山	突出し	男女川

千秋樂を飾る結びの一番、全勝街道を驀進する双葉と男女との一戰は仕切直し五回目立つや双葉突いて出で白柱に詰めたが男女突き返してくるを双葉攻勢の手を緩めず突きたて男女行司溜りから廻りながら逃げるを追ひ双葉簡單に赤柱に突出した、男女が弱いのではなく恐らく双葉が强過ぎるのであらう、春場所を加へ今日までに双葉十九連勝、今度こそ百連勝が出來るのかも知れない

郵政局臨時出張所開設

郵政局臨時出張所開設に關し交通部は廿五日付を以て左の如く發表した

名稱　位置　期間

大石橋郵政局大石橋自六月一日臨時出張所　迷鎭山娘々廟迷鎭山至六月五日

國營新京賽馬

春季第二次賽馬日程

五月　廿七日　廿八日　廿九日
六月　三日　四日　五日　十日　十一日

新京國立賽馬場　電三―五〇七〇　二―五七九六

自肅景氣へ

花街の揚高減少

首都警察廳保安科調査による國都花街四月中の揚高は二十九萬四千三十六圓で三月分より三萬三千圓の減少となり漸く自肅氣配を示してゐる、料理屋は內地人經營六十六、半島人經營二十、滿人經營百四十四で三月と變りなく藝妓數は內地人六百四十五名同じく酌婦二百四十七名、半島人酌婦二百廿二名、滿人酌婦千二百五十二名で合計三月末から十八名の減少、遊客數は三月分より八千名減少の十二萬七十三百十七名である

王道學會夏期講習

王道學會夏季講習會は協和會首都本部、滿洲新聞社、大同報社新京日日新聞社後援の下に左記要項により開催される
一、期間　七、八兩月毎日曜日午前九時から正午迄
一、講習科目　孫子、吳子、全卷
一、講師　佐藤膽齋先生
一、會場　公會堂第二會議室
一、講本　講本は無料配付會費不要
一、會場收容人員の都名により百名限
一、申込　六月廿五日迄に市內北安路市營住宅十九號王道學會(電二―四四六八)

佐々木滿鐵理事

關係方面に十三年度決算說明のため來京中の佐々木滿鐵總裁は廿五日午後一時四十分新京驛發あじあで歸奉した

落語界長老小勝

【東京國通】落語界最長老名物男三升家小勝こと佐藤金之助さんは老衰病のため廿四日夜死去した、享年八十二

滿洲木材界にその名ある小松製材所の小松兼松氏は吉野區長を始めとして幾多の名譽職を肩にする所謂街の顏役である、そしてその精勤さと世話ずきは街の人々から親しまれ公私まことに多忙な身である▼時に毎月の警民懇談會に對しては頗る力を入れこの會の健かな成長をと懸命である熱意はおそらく他の何人にも劣らないであらう▼『色々用件が重なつてね、方々へ出かけなければならないのだが、毎月廿五日の懇談會を濟まさんとどうも動く氣持がしないで』さう小松さんは言ふ▼こうした熱意のある市民の協力があつてこそ會の圓滿な成長が可能なのである、老いて益々旺んな氏の健在を祈るや切

けふの天氣　南の風曇一時晴後雨模様
きのふの氣溫　最高二二度七　最低六度六

荊妻サマヨ儀病氣中の處養生不相叶二十五日午前四時三十分死去致候間此段謹告仕候
追而告別式は本二十六日午後二時自宅に於て佛式を以て相營申候
新京特別市西五馬路三六
益田洋服店主
夫　益田五郎
親戚總代　益田千代治

謹告

弊院開設以來手順不整備のため診療擔當時間の不明確を來し御來院各位に御迷惑を掛け恐縮に存候爾後小生左記時間割にて診療に從事仕候間御諒承の程願上候

二時迄　第一醫院　二時半より　第二醫院

診療時間　午前九時―午後六時
日曜日　午前中
祭日　休診

兩院共各擔當醫診療

山崎齒科

第一醫院　中央通兒玉公園前(電三―五八〇三)
第二醫院　大同大街海上ビル一階(電二―三七五〇)

山崎錦司

女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎作
中島喜美畫

（三十五）

支那の扇（5）

『ぢや、この室から出るのね。』
『さうだ。』
『と云ふと、アマさんを呼んで來てしまや、なにも用はない譯でせう。』
『僕にか？』
『さう。』
『むろん、交代時はとつくの昔に過ぎてゐる。だから、其の後はなにも用なしさ。だが……』
『ぢや、なにがあつて？』
『うん、たゞ眠るだけなんだが。』
『それ見なさい。』
ディタは、それを聴くと、やさしい睨みをくれて
『ぢや、私の船室へ來てたつて、見付かりつこはないぢやないの。』
『いかんよ。』
靖吉は、まるで女から飛びすざるやうな表情をした。
『さつきも、云つたとほりだが、絶對にいかんのだ。』

『さうを、』
ディタは、脣をとがらせてふと外方へ向いてしまつた。
『あんたは、どんなに私が愛してるんだか、ちつとも知らない……』
『…………』
『お金は、くるたび毎に、そりや貰ふけど……。私、あんたとの間姿さんの氣でゐるんぢやないわ。』
『さうさ、僕だつて、さうだよ。』
『嘘、仰言い。』
と、向けたらつくしい眼には、涙の膜が、こぼれさうに揺れてゐる。
『お金をもらふ……そして、マルセーユ泊りのほんの一夜か二夜、私、そんなことぢやとうてい我慢ができなくなつたの』
『それで、來たのか。』
と、まるくした眼のやうに靖吉は驚いてしまつた。
『さうよ。困つたでせう、お荷物つて顏かちやんと私には讀めるわ。』
それで、來たのかー。

或はとも、思つてはゐたもの丶、聽いてみれば啞然とする。別に、厭でもなし、可愛い女だが、靖吉には、たゞ深入りの出來ぬ恬淡さが邪魔してゐる。
それに、情深いにも煮涙つたやうな濃さが、時には、油をかけたあついものといふやうな感じもさせる。
（それで來たのか。）
なんど云つても、云ひ切れぬやうな驚きだつた。
いつも、靖吉はマルセーユに寄るとき、今度こそは、ディタの姿が消えてやしないかと思ふのだが、かうして二年間、ディタは靖吉をぢつと見つめ續けてゐるのだ。
しかし、
どうしてディタが、この航海で二等に乘ることが出來たのだかー。
靖吉は、なによりも先に、それを訊さなければならない
『ねえ……だけど、いつも僕は手いつぱいの金だけしか渡さんのだし……。君が、二等に乗つて來たことは、ちよつと意外に思はれるよ。』
『さうみえて』
ディタには、訊かれても、動じたやうなところはない。
『だけどねえ靖吉、私みたいな女が、どんなに果敢ないものだか、御承知ないことはないと思ふわ。だから、少しは貯めたものもあるんですの。』
『嘘を、吐け』
いきなり險しくなつた、靖吉に愕ッとして身を退いた瞬間、ディタの手が、伸子の二の腕のあたりを掠めた、とたんに
『あつ、この人、たいへんな熱だわよ』